

観光庁が作成している統計の紹介

観光庁統計の全体像	1
【1】 宿泊旅行統計調査	
①概要	2
②調査方法	3
【2】 インバウンド消費動向調査	
①概要	9
②調査方法	10
③都道府県別集計の推計手法	21
【3】 旅行・観光消費動向調査	
①概要	23
②調査方法	24
③都道府県別集計の推計手法	31

観光庁統計の全体像

● 観光庁では、3つの調査を実施しています。

供給側統計

訪日外国人

日本人

統計名称

宿泊旅行統計調査

統計種別

一般統計調査

調査対象

国内の宿泊施設

開始時期

2007年1月～

主な
調査項目

回答者属性／延べ宿泊者数
／実宿泊者数／客室稼働率

最近の
主な調査
見直し

[2015年4月～]
・毎四半期から毎月の調査・公表に変更

需要側統計

訪日外国人

日本人

インバウンド消費動向調査
(旧 訪日外国人消費動向調査)

業務統計

訪日外国人

旧調査：2010年4-6月期～
インバウンド消費動向調査：2024年4-6月期～

回答者属性／旅行内容／旅行支出
／その他意識調査

[2018年1-3月期～] (旧調査の変更点)
・B1地域調査とB2クルーズ調査の新設
・サンプルサイズ拡充と調査票の改良
(費目別の旅行中支出を訪問地毎に把握)
[2024年4-6月期～]
・「インバウンド消費動向調査」に変更
・9月末からオープンデータ化

旅行・観光消費動向調査

一般統計調査

日本人

2003年4-6月期～

回答者属性／旅行回数／旅行内容
／旅行支出／その他意識調査

[2018年1-3月期～]
・調査票の変更
(費目別の旅行中支出を訪問地毎に把握)

1 「宿泊旅行統計調査」の概要

● 訪日外国人・日本人の我が国の宿泊旅行の実態を、宿泊施設を対象として毎月調査

宿泊旅行統計調査

【調査項目】

基本項目

施設タイプ、客室数、
収容人数 等

+

宿泊実態

宿泊者数（日本人（居住地別）・外国人（国籍
（出身地）別）、利用客室数（客室稼働率）等

● 調査対象 全国のホテル、旅館、簡易宿所保養所等の宿泊施設（民泊や同伴施設など一部施設は除く）

● 調査時期 毎月

● 調査方法 調査票の郵送・回収及びオンラインによる調査

【調査対象・抽出率】 従業者・都道府県別層化抽出

調査票種別	区分	施設の従業者数	母集団施設数	標本抽出率
第3号様式	5	100人以上	約1.1千施設	全施設(悉皆調査)
第2号様式	4	30～99人	約4.5千施設	
	3	10～29人	約8千施設	
第1号様式	2	5～9人	約8千施設	1 / 3
	1	0～4人	約3.7万施設	1 / 9

※1 2007年（平成19年）より、従業者数10人以上の全施設を対象として調査を開始。

2010年（平成22年）4月分よりサンプル調査として従業者数9人以下の施設にも対象を拡大。

※2 サンプル層については原則として2年継続して調査し、毎年1月に2分の1ずつ交替。

※3 地方ブロック（地方運輸局等）の延べ宿泊者数の標準誤差率は5%程度、都道府県別は15%程度を目標としている。

2 「宿泊旅行統計調査」の調査方法

● 従業者数10人以上の施設は**悉皆調査**、従業者数10人未満の施設は**サンプル調査**

母集団名簿の作成

毎年、1月1日時点での母集団名簿を作成する

統計法第27条に規定する事業所母集団データベース（総務省）を基に、観光庁で補正を加えて、作成。

調査施設の決定

47都道府県ごとに調査対象となる施設を決定する

サンプル層については都道府県（47区分）×層毎（2層）に調査対象施設を無作為抽出
悉皆層については全施設が対象。

調査票の配布

調査対象施設に調査票が郵送で届く

観光庁が委託する民間事業者が、調査対象施設へ調査票を郵送（年4回）。

調査票の回収

回答記入後、郵便またはオンラインにて回答する

調査対象施設の回答者が調査票に自計記入し、郵便またはオンラインにて回答。

【1】 宿泊旅行統計調査

第1号様式

調査票

(2023年版)

第1号様式 (2023年10月)

政府統計	一般統計調査
	●観光庁より山手山手金庫を数値し、電子データで提出すること可能な場合、ぜひ活用ください。 ●調査票を提出される場合は、送信用封筒を必ず添付してください。

国土交通省
観光庁

2023年11月10日までに報告
いただきますようお願いいたします

宿泊施設
コード

(秘) 宿泊旅行統計調査 調査票 (2023年10月)

調査票送付先 部署名・ご担当者名までご記入ください。誤り・変更があれば訂正してください。

本調査はオンラインでもご回答いただけます。 オンラインで回答する場合は、政府統計オンライン 調査総合窓口 (https://www.e-survey.go.jp) へのアクセスをお願いいたします。	
※QRコードはこちらです→	
オンライン調査 ID・PW	
電話番号 ()	FAX 番号 ()
ID :	PW :

問1. 貴宿泊施設名 名称が異なっている場合は、訂正してください。					
問2. 宿泊施設所在地 所在地が異なっている場合は、訂正してください。					
問3. 宿泊施設のタイプ あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 最も当てはまると考えられる番号一つに○を付けてください。	1. 旅館 2. リゾートホテル 3. ビジネスホテル 4. シティホテル 5. 簡易宿所 6. 会社・団体の宿泊所				
問4. 客室数及び収容人数 (2023年1月1日現在) あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 貴宿泊施設における客室数及び通常の営業時に想定している 収容人数を記入してください。	<table border="1"> <tr> <td>(A) 客室数</td> <td>室</td> <td>(B) 収容人数</td> <td>名</td> </tr> </table>	(A) 客室数	室	(B) 収容人数	名
(A) 客室数	室	(B) 収容人数	名		
問5. 従業者数 (2023年1月1日現在) あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 貴宿泊施設で就業しているすべての人(臨時雇用者、他からの 派遣、山向を含む)を記入してください。	<table border="1"> <tr> <td>名</td> </tr> </table>	名			
名					

問6. 最近1年間(2022年1月～12月)に訪れた宿泊者の宿泊目的を延べ人数で見たとおおよその割合
(例えば、70%、30%)でお答えください。あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。

A. 観光レクリエーション	B. 出張・業務	合 計
%	%	100%

第1面

問7. 2023年10月の宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。
 そのうち、外国人宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。
 また今月の、宿泊で利用した利用客室数は何室でしたか。

宿泊者数 各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。 (子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。)	延べ人数	(A1)	人
施設に宿泊した実際の人数を月間で足し合わせた数を記入して ください。(子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。)	実人数	(A2)	人
うち外国人宿泊者数 日本国内に住所を有しない宿泊者を 記入して下さい。日本国内の住所の有 無による回答が困難であれば日本国籍 を有しない宿泊者を記入してください。	延べ人数	(A3)	人
	実人数	(A4)	人
利用客室数 各日の宿泊者が利用した客室数を月間で足し合わせた延べの客 室数を記入してください。宿泊をしない利用は含みません。		(A5)	室
利用客室数の記入が難しい場合は、おおよその客室稼働率(%) を記入してください。			または %

なしの場合は「0」と必ず「0」を記入してください。

客室稼働率(%)でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください ☐

問8. 問7の延べ宿泊者数について、宿泊者の居住地別内訳(県内か県外か)の人数をご記入ください。

延べ宿泊者数	県内外の合計が問7の(A1)の人数と一致 または 100%
県 内 (1)	または 人 %
県 外 (2) (国外を含む)	または 人 %

県内外別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合(例えば、県内30%、県外70%)を記入してください。

%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください ☐

調査対象期間中にご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合は、その旨ご記入ください。 () からのお客様が大きく「増加・減少」した。 [キャンペーン・会議やイベントの開催・天候の変化・天災や事故・その他]による変動と考えられる。 [具体的に記入してください。]
--

調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

第2面

宿泊旅行統計調査 調査票 (2023年10月)

【1】 宿泊旅行統計調査

第2号様式

調査票

(2023年版)

第2号様式 (2023年10月)

一般統計調査

- 観光庁HPより電子調査票を取得し、電子メールで送付することも可能な場合があります。詳しくは、観光庁HPをご覧ください。
- 調査票を提出される場合は、返信用封筒を必ず添付してください。

国土交通省
観光庁

2023年11月10日までに報告
いただきますようお願いいたします

宿泊施設
コード

秘 宿 泊 旅 行 統 計 調 査 調 査 票 (2023年10月)

調査票送付先 部署名・ご担当者名までご記入ください。誤り・変更があれば訂正してください。

本調査はオンラインでもご回答いただけます。
オンラインで回答をする場合は、政府統計オン
ライン調査総合窓口 (https://www.e-survey.go.jp)
へのアクセスをお願いいたします。

※QRコードはこちらです→

オンライン調査ID・PW

ID:

PW:

電話番号 () FAX 番号 ()

問1. 貴宿泊施設名
名称が異なっている場合は、訂正してください。

問2. 宿泊施設所在地
市区町村が異なっている場合は、訂正してください。

問3. 宿泊施設のタイプ
あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。
※最も当てはまると思われる番号へ「○」を付けてください。

1. 旅館 2. リゾートホテル 3. ビジネスホテル
4. シティホテル 5. 簡易宿所
6. 会社・団体の宿泊所

問4. 客室数及び収容人数 (2023年1月1日現在)
あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。
※宿泊施設における客室数及び通常の営業時に想定している
収容人数を記入してください。

(A) 客室数 (B) 収容人数 名

問5. 従業員数 (2023年1月1日現在)
あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。
※宿泊施設で就業しているすべての人 (臨時雇用者、他からの
派遣、山向を含む) を記入してください。

名

問6. 最近1年間 (2022年1月～12月) に訪れた宿泊者の宿泊目的を延べ人数で見たおおよその割合
(例えば、70%、30%) でお答えください。あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。

A. 観光レクリエーション	B. 出張・業務	合 計
%	%	100%

問7. 2023年10月の宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。そのうち、外国人宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。また今月の、宿泊で利用した利用客室数は何室でしたか。

宿泊者数

各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。
子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。

施設に宿泊した実際の人数を月間で足し合わせた数を記入して
ください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。

延べ人数 (A1) 人

実人数 (A2) 人

うち外国人宿泊者数

日本国内に住所を有しない宿泊者を記入して下さい。
日本国内の住所の有無による回答が困難であれば日本
国籍を有しない宿泊者を記入してください。

延べ人数 (A3) 人

実人数 (A4) 人

利用客室数 (または客室稼働率)

各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた延べの客室数を
記入してください。宿泊をしない利用は含みません。
利用客室数の記入が難しい場合は、おおよその客室稼働率を%で記入
してください。

(A5) 室
または %

客室稼働率を%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください

第1面

問8. 問7の延べ宿泊者数について、宿泊者の居住地別内訳 (県内か県外か) の人数をご記入ください。

延べ宿泊者数	県内 (1)	県外 (2) (国外を含む)	県内外の合計が問7の(A1)の人数と一致 または 100%
	人	人	または %
			または %

県内外別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合 (例えば、県内 30%、県外 70%) を記入してください。

%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください

問9. 問7の外国人延べ宿泊者数について、国籍 (出身地) を、以下の国及び地域別に人数をご記入
ください。該当者なしの場合は空白でも構いません。

外国人延べ宿泊者数	国籍別の合計が問7の(A3)の人数と一致 または 100%
韓 国 (1)	人 または %
中 国 (2)	人 または %
香 港 (3)	人 または %
台 湾 (4)	人 または %
ア メ リ カ (5)	人 または %
カ ナ ダ (6)	人 または %
イ ギ リ ス (7)	人 または %
ド イ ツ (8)	人 または %
フ ラ ン ス (9)	人 または %
ロ シ ア (10)	人 または %
シンガポール (11)	人 または %
タ イ (12)	人 または %
マレーシア (13)	人 または %
イ ン ド (14)	人 または %
オーストラリア (15)	人 または %
インドネシア (16)	人 または %
ベトナム (17)	人 または %
フィリピン (18)	人 または %
イ タ リ ア (19)	人 または %
ス ペ イ ン (20)	人 または %
そ の 他 (21)	人 または %

国籍 (出身地) 別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合 (例えば、韓国 30%、台湾 50%、アメリカ 10%、その他
10%) を記入してください。

%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください

調査対象期間中にご回答内容に大きな変動が生じるような事情 (例えばキャンペーン、会議やイベントの
開催、天候の変化、天災・事故等) がある場合は、その旨具体的に記入してください。

調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

宿泊旅行統計調査 調査票 (2023年10月)

第2面

【1】 宿泊旅行統計調査

第3号様式①

調査票

(2023年版)

第3号様式 (2023年10月)



一般統計調査

- 観光庁HPより電子調査票をダウンロードし、電子メールで送信することも可能です。但し、印刷用紙が必要です。
- 調査票を提出される場合は、郵便用紙を併用してください。

国土交通省
観光庁

2023年11月10日までに報告
いただきますようお願いいたします

報告用紙
コード

秘 宿泊旅行統計調査 調査票 (2023年10月)

調査票送付先 部署名・ご担当者名までご記入ください。誤り・変更があれば訂正してください。

本調査はオンラインでもご回答いただけます。 オンラインで回答する場合は、政府統計オンライン 調査総合窓口 (https://www.e-survey.go.jp) へのアクセスをお願いいたします。	
※QRコードはこちらです→	
オンライン調査ID・PW	
ID:	
PW:	
電話番号 ()	FAX 番号 ()

問1. 貴宿泊施設名 名称が異なっている場合は、訂正してください。	
問2. 宿泊施設所在地 市区町村が異なっている場合は、訂正してください。	
問3. 宿泊施設のタイプ あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 最も当てはまると思われる番号一つに○を付けてください。	1. 旅館 2. リゾートホテル 3. ビジネスホテル 4. シティホテル 5. 簡易宿所 6. 会社・団体の宿泊所
問4. 客室数及び収容人数 (2023年1月1日現在) あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 貴宿泊施設における客室数及び通常の営業時に想定している 収容人数を記入してください。	(A) 客室数 室 (B) 収容人数 名
問5. 従業員数 (2023年1月1日現在) あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。 貴宿泊施設で就業しているすべての人 (臨時雇用者、他からの 派遣・出向を含む) を記入してください。	名

問6. 最近1年間 (2022年1月～12月) に訪れた宿泊者の宿泊目的を延べ人数で見たとおおよその割合
(例えば、70%、30%) でお答えください。あらかじめプリントされている場合、誤りがあれば訂正してください。

A. 観光レクリエーション	B. 出張・業務	合 計
%	%	100%

問7. 2023年10月の宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。そのうち、外国人宿泊者の延べ人数及び実人数は何人でしたか。また今月の、宿泊で利用した利用客室数は何室でしたか。

宿泊者数 各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。 [子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。]	延べ人数 (A1)	人
施設に宿泊した実際の人数を月間で足し合わせた数を記入して ください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。	実人数 (A2)	人
うち外国人宿泊者数 日本国内に住所を有しない宿泊者を記入して下さい。 日本国内の住所の有無による回答が困難であれば日本 国籍を有しない宿泊者を記入してください。	延べ人数 (A3)	人
	実人数 (A4)	人
利用客室数 (または客室稼働率) 各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた延べ客室数を 記入してください。宿泊しない利用は含みません。 利用客室数の記入が難しい場合は、おおよその客室稼働率を%で記入 してください。	(A5) 室 または %	
客室稼働率を%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください ☐		

第1面

問8. 問7の外国人延べ宿泊者数について、国籍 (出身地) を、以下の国及び地域別に人数をご記入
ください。該当者なしの場合は空白でも構いません。

外国人延べ宿泊者数	国籍別の合計が問7の(A3)の人数と一致 または 100%
韓 国 (1)	または %
中 国 (2)	または %
香 港 (3)	または %
台 湾 (4)	または %
ア メ リ カ (5)	または %
カ ナ ダ (6)	または %
イ ギ リ ス (7)	または %
ド イ ツ (8)	または %
フ ラ ン ス (9)	または %
ロ シ ア (10)	または %
シンガポール (11)	または %
タ イ (12)	または %
マレーシア (13)	または %
イ ン ド (14)	または %
オーストラリア (15)	または %
インドネシア (16)	または %
ベトナム (17)	または %
フィリピン (18)	または %
イ タ リ ア (19)	または %
ス ペ イ ン (20)	または %
そ の 他 (21)	または %

国籍 (出身地) 別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合 (例えば、韓国 30%、台湾 50%、アメリカ 10%、その他 10%) を記入してください。

%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください ☐

調査対象期間中にご回答内容に大きな変動が生じるような事情がある場合は、その旨ご記入ください。

[月 日～ 月 日の間、休業していた (営業再開日: 月 日)]

[休業した (休業日: 月 日)]

() からのお客様が大きく [増加・減少] した。

[キャンペーン・会議やイベントの開催・天候の変化・天災や事故・その他] による変動と考えられる。
[具体的に記入してください。]

第2面

宿泊旅行統計調査 調査票 (2023年10月)

調査票
(2023年版)

問9. 問7の延べ宿泊者について、宿泊者の居住地別内訳(都道府県)の人数をご記入ください。
また、同様の内容が分かるものを別紙として添付していただいても構いません。

延べ宿泊者数		都道府県別の合計と問7の(A1)の人数と一致 または 100%	
	北海道(1)	人	または %
	青森県(2)	人	または %
	岩手県(3)	人	または %
	宮城県(4)	人	または %
	秋田県(5)	人	または %
	山形県(6)	人	または %
	福島県(7)	人	または %
	茨城県(8)	人	または %
	栃木県(9)	人	または %
	群馬県(10)	人	または %
	埼玉県(11)	人	または %
	千葉県(12)	人	または %
	東京都(13)	人	または %
	神奈川県(14)	人	または %
	新潟県(15)	人	または %
	富山県(16)	人	または %
	石川県(17)	人	または %
	福井県(18)	人	または %
	山梨県(19)	人	または %
	長野県(20)	人	または %
	岐阜県(21)	人	または %
	静岡県(22)	人	または %
	愛知県(23)	人	または %
	三重県(24)	人	または %

都道府県別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合(例えば、東京50%、大阪20%、...)を記入してください。

調査項目は次ページに続きます。

問9. の調査項目の続き。

	滋賀県(25)	人	または %
	京都府(26)	人	または %
	大阪府(27)	人	または %
	兵庫県(28)	人	または %
	奈良県(29)	人	または %
	和歌山県(30)	人	または %
	鳥取県(31)	人	または %
	島根県(32)	人	または %
	岡山県(33)	人	または %
	広島県(34)	人	または %
	山口県(35)	人	または %
	徳島県(36)	人	または %
	香川県(37)	人	または %
	愛媛県(38)	人	または %
	高知県(39)	人	または %
	福岡県(40)	人	または %
	佐賀県(41)	人	または %
	長崎県(42)	人	または %
	熊本県(43)	人	または %
	大分県(44)	人	または %
	宮崎県(45)	人	または %
	鹿児島県(46)	人	または %
	沖縄県(47)	人	または %
	国外(※)(48)	人	または %

都道府県別の人数の記入が難しい場合は、おおよその割合(例えば、東京50%、大阪20%、...)を記入してください。

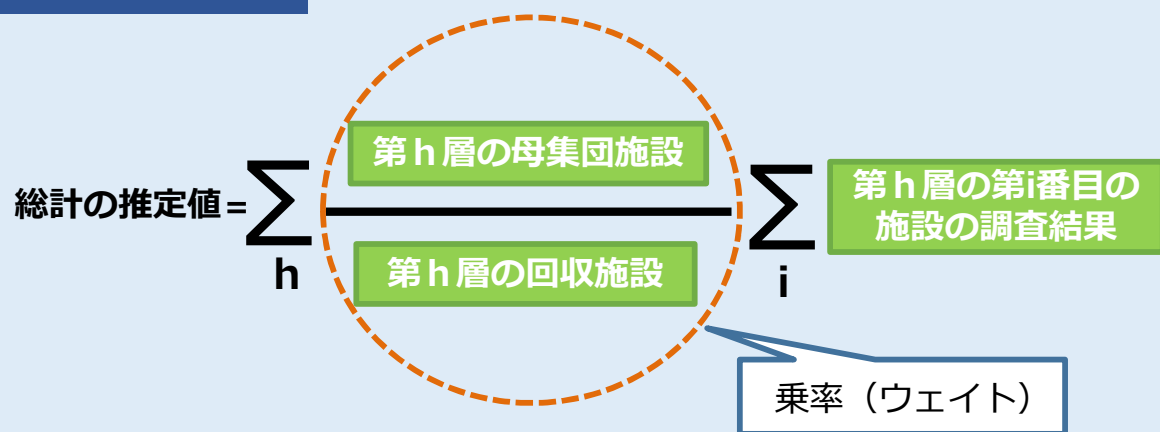
%でお答えになった場合は右欄にチェックを入れてください ☐

※延べ宿泊者数の国外の人数は、問7の外国人延べ宿泊者数(A3)に一致します。
調査項目は以上です。ご協力ありがとうございました。

【1】 宿泊旅行統計調査 集計の推計手法

推計手法

延べ宿泊者数等



※調査票の未回収分については、調査結果に施設所在地（47区分）×従業者数（5区分）の層ごとに母集団施設数に対する回収施設数の逆数（母集団施設数/回収施設数）を乗じて合算。

客室稼働率

$$\text{客室稼働率} = \frac{\text{利用客室数}}{\text{総客室数}}$$

$$\text{総客室数} = \text{客室数} \times \text{各月の日数}$$

定員稼働率

$$\text{定員稼働率} = \frac{\text{延べ宿泊者数}}{\text{総収容人数}}$$

$$\text{総収容人数} = \text{収容人数} \times \text{各月の日数}$$

外れ値の扱い

施設所在地（47区分）×従業者数（5区分）の層ごとに、当該区分の合計（延べ宿泊者数等）が1000人泊以上の場合で、その区分内で50%以上のシェアを占める施設については外れ値として扱い、乗率を1.0としています。

例

〇〇県 区分△

母集団施設 10施設

回収施設数 5施設 → 乗率：10÷5=2.0

※外れ値施設を除いて → 乗率 9÷4=2.25

5施設の延べ宿泊者数の合計 1200人泊

うち、A施設の延べ宿泊者数 700人泊①（外れ値）

残り4施設の延べ宿泊者数の合計 500人泊②

→この場合の〇〇県区分△の延べ宿泊者数の推計は、

$$\text{①} 700 \times 1.0 (\text{乗率}) = 700 \text{人泊}$$

$$\text{②} 500 \times 2.25 (\text{乗率}) = 1125 \text{人泊}$$

$$\text{①} + \text{②} = 1825 \text{人泊} \text{ となる}$$

年間値の遡及推計

年間値（確定値）については、月毎（1月～12月調査）の調査結果を、調査翌年1月1日時点で調査年の調査対象施設の開業・廃業等施設数を把握・反映させ、各月毎の調査対象施設数により、遡及して推計しています。

1 「インバウンド消費動向調査」の概要

● 訪日外国人の消費動向を調査、四半期毎に3つの調査を実施

A1 全国調査

【目的】国籍・地域毎の旅行者の詳細な消費データの収集

- 調査対象
日本を出国する外国人
(乗員や滞在期間1年以上を除く)
- 調査地点
全国17空海港の国際線出発ロビー等
- 目標サンプルサイズ
1四半期当たり6,900票
- 主な調査項目
入国空海港、在留資格、国籍・地域、同行者、来訪回数、主な来訪目的、訪問地名、泊数、旅行手配方法、**滞在中の費目別支出**、消費税免税手続き実施状況、その他意識調査
(旅行の満足度、情報源、滞在中にしたこと等)

B1 地域調査

【目的】都道府県毎の旅行者の消費データの収集

- 調査対象
日本を出国する外国人
(乗員や滞在期間1年以上を除く)
- 調査地点
全国25空海港の国際線出発ロビー等
- 目標サンプルサイズ
1四半期当たり24,620票
- 主な調査項目
入国空海港、在留資格、国籍・地域、同行者、来訪回数、主な来訪目的、訪問地名、泊数、旅行手配方法、**訪問地毎の費目別支出**、利用した交通手段、買物場所、利用した決済方法、その他意識調査(満足した購入商品、飲食・その理由、楽しみにしていたこと)

B2 クルーズ調査

【目的】クルーズ客の消費データの収集

- 調査対象
船舶観光上陸許可を得た者
- 調査地点
博多港、長崎港、那覇港、平良港、石垣港
- 目標サンプルサイズ
1四半期当たり1,390票
- 主な調査項目
在留資格、国籍・地域、同行者、来訪回数、主な来訪目的、国内寄港地における旅行手配方法、クルーズ船料金、寄港地、**寄港地毎の費目別支出**

2 「インバウンド消費動向調査」の調査方法

● 外国語会話が可能な調査員がタブレット端末または紙調査票を用いて聞き取り調査

調査地点の選定

全国29空海港で調査を実施

外国人出国者数の多い空海港ならびに地方ブロックを代表する空海港を中心に調査地点を選定。調査港では、帰国時の搭乗直前に調査をするため、日本滞在中のすべての支出について回答が得られます。

調査設計

法務省の出入国管理統計をベースに調査設計

出入国管理でカウントしている外国人出国者数は全数調査であり正確なデータです。このデータを用いて調査設計（標本配分）を行います。

聞き取り調査

外国語会話可能な調査員が外国語の調査票を見せながら聞き取り調査

12言語の調査票を用意。調査員の言語も多彩です。

回答データの回収

聞き取り調査終了後は現場で検票を行い品質確保

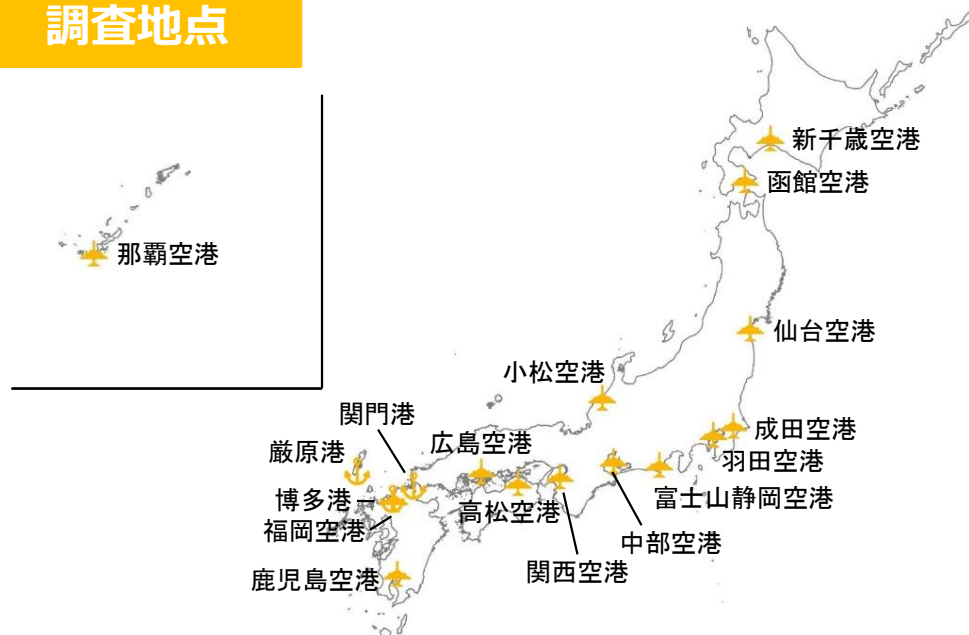
タブレット端末の場合はその日のうちに回答データを集約します。なお、紙の調査票も併用しています。

A1 全国調査

【目的】 国籍・地域毎の旅行者の詳細な消費データの収集

- **調査対象** 日本を出国する外国人（乗員や滞在期間1年以上を除く）
- **母集団** 法務省「出入国管理統計」外国人単純出国者数
- **調査地点** 全国17空海港の国際線搭乗待合ロビー（保安区域内）等
- **目標精度** 「1人1回当たり旅行総支出」を指標として
国籍・地域毎に標準誤差率3%～10%
- **目標サンプルサイズ** 1四半期当たり6,900票
- **調査方法** 外国語会話可能な調査員による聞き取り調査
(主要空港ではタブレット端末を使用)

調査地点



目標精度と目標回収数

(四半期毎)

国籍・地域	目標標準誤差率	目標回収数
韓国	3.0%	770
台湾	3.0%	520
香港	3.0%	900
中国	3.0%	1,310
タイ	5.0%	210
シンガポール	7.0%	110
マレーシア	7.0%	150
インドネシア	7.0%	220
フィリピン	7.0%	390
ベトナム	7.0%	310
インド	10.0%	110
英国	7.0%	120
ドイツ	10.0%	100
フランス	7.0%	110
イタリア	10.0%	100
スペイン	10.0%	100
ロシア	10.0%	140
米国	3.0%	690
カナダ	7.0%	120
オーストラリア	5.0%	180
その他	5.0%	240
合計		6,900

A1全国調査



(2025年調査～)

【日本語】

[調査員記入欄]		year month day	調査票の到着地 / 発着地		調査員名	回収票No.
調査港	調査日		商業係名			

インバウンド消費動向調査 [A1. 全国調査]

国土交通省 観光庁

A. 入国日・入国空港と在留資格

●A1. 日本にはいつに入国しましたか。
(数字で記入)

year	month	day
2 0		

●A2. 日本へ入国した空港・海港はどこでしたか。(ひとつだけ)

☐ 出国時と同じ空港(海港) (日本語での通称(英語名)を記入)

☐ 出国時と異なる空港(海港) →

●A3. 今回の日本滞りの査証または在留資格をお答えください。(ひとつだけ)

☐ 90 日以内の短期滞在 (観光、商用、知人・親族訪問等)
⇒ ☐ 数次有効ビザの発給を受けている

☐ 医療滞在

☐ 91 日以上の長期滞在 (就労・研修・留学等)
⇒ ☐ 再入国許可を受けている

☐ デジタルノマド / デジタルノマドの配偶者又は子

☐ トランジット(今いる空港から一変外に出た)

☐ トランジット(今いる空港から外に出ていない)

☐ 永住者 / 日本人の配偶者等 / 永住者の配偶者 / 定住者

B. あなたご本人について

●B1. あなたの国籍・地域を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 韓国	☐ インドネシア	☐ イタリア
☐ 台湾	☐ フリビジ	☐ スペイン
☐ 香港	☐ ベトナム	☐ ロシア
☐ 中国	☐ インド	☐ 米国
☐ タイ	☐ 英国	☐ カナダ
☐ シンガポール	☐ ドイツ	☐ オーストラリア
☐ マレーシア	☐ フランス	☐ その他

●B2-1. あなたはどこの国・地域にお住まいですか。(ひとつだけ)

☐ 国籍・地域 (B1) と同じ国・地域

☐ 国籍・地域 (B1) と異なる国・地域 ⇒

●B2-2. 中国にお住まいの方にお尋ねします。
あなたが住まいの地域を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 北京市	☐ 広東省	☐ 江蘇省	☐ 福建省
☐ 上海市	☐ 山東省	☐ 四川省	☐ 陕西省
☐ 重慶市	☐ 遼寧省	☐ マカオ	☐ その他
☐ 天津市	☐ 浙江省	☐ 湖北省	

●B3. 性別・年齢

☐ 男性 ☐ 女性 年齢

C. 今回の日本訪問について

●C1. 今回の同行者を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 自分ひとり

☐ 家族・親族

☐ 友人

☐ 夫婦・パートナー

☐ 職場の同僚

☐ その他

●C2. あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。(ひとつだけ)

☐ 1回目 ☐ 4回目 ☐ 10～19回目

☐ 2回目 ☐ 5回目 ☐ 20回以上

☐ 3回目 ☐ 6～9回目

●C3. 前回、日本を訪問されたのはいつでしたか。(ひとつだけ)

☐ 今回が初めて ☐ 3年以内 ☐ 10年以内

☐ 1年以内 ☐ 5年以内 ☐ 10年よりも前

●C3-2. 過去1年以内に日本を訪問された方にお尋ねします。
この1年間で何回日本を訪問されましたか。
(数字で記入)

過去1年間の訪問回数

●C4. 今回の日本滞りの主な目的を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 観光・レジャー	業務	☐ 展示会・見本市
☐ 親族・知人訪問		☐ 国際会議
☐ ハネムーン		☐ 企業ミーティング (自社施設以外で開催されたもの)
☐ 学校関連の旅行		☐ 研修
☐ スポーツ・スポーツ観戦		☐ その他ビジネス
☐ イベント		☐ トランジット
☐ 留学		☐ その他
☐ 治療・検診		
☐ インセンティブツアー		

D. 今回の日本滞り中の訪問地について

●D1. どこを訪問しましたか。訪問順にお答えください。(地名を記入)

●D2. 訪問地毎に利用した宿泊施設の種類を選んでください。
(下記の選択枝番号を数字で記入)

0 宿泊せず / 1 ホテル(洋室中心) / 2 旅館(和室中心)

3 自己所有の別荘・コンドミニアム / 4 学校の寮 / 5 食料品所有の宿泊施設

6 親族・知人宅 / 6 ユースホテル・ゲストハウス / 7 カプセルホテル

8 有料での住宅宿泊 (Airbnb、楽天など) / 9 その他

●D3. 訪問地毎に泊数をお答えください。
(数字で記入。宿泊しなかった訪問地には「0」を記入)

	●D1. 訪問地名 (敬称用親称や 敬称用姓等を記入)	●D2. 宿泊施設 (番号を記入)	●D3. 泊数 (宿泊しなかった 訪問地には「0」を記入)
入国港			泊
訪問地①			泊
訪問地②			泊
訪問地③			泊
訪問地④			泊
訪問地⑤			泊
訪問地⑥			泊
訪問地⑦			泊
訪問地⑧			泊
訪問地⑨			泊
出国港			泊

【日本語】

E. 今回の旅行手配方法について

●E1. 今回の旅行手配方法を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した

☐ 往復航空(船舶)券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージツアーを利用した

☐ 往復航空(船舶)券と宿泊等を個別に手配した

F. 今回の日本滞在中の支出について

●今回の日本滞在中に支出した費目全てにチェックを入れ、費目毎に支出金額を数字で記入してください。

【注意事項】

旅行出発前に決済した支出金額(宿泊料金やJR Passなど)も含めて記入してください。

ただし、以下のものは除いてください。

・期間E2で記入した「パッケージツアー」または「出発国と日本との往復航空(船舶)券」の料金に含まれるもの

・帰国後に自費で販売する目的で購入したものの

何人分の金額を記入しますか。(子どもを含む) 人分

通貨 ☐ 日本円 (通貨記入) ☐ その他 →

支出費目	支出あり	支出金額 (数字で記入)	ツアーに 含まれる
a. 宿泊費 (旅行前決済を含む)	☐		☐
b. 飲食費	☐		☐
c. 航空 (日本国内移動のみ)	☐		☐
c2. Japan Rail Pass (旅行前決済を含む)	☐		☐
c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール	☐		☐
c4. バス	☐		☐
c5. タクシー	☐		☐
c6. レンタカー	☐		☐
c7. 船舶 (日本国内移動のみ)	☐		☐
c8. その他交通費	☐		☐
d. 娯楽・観光・文化・スポーツ・健康・教育費	☐		☐
d1. 観劇・観光ガイド	☐		☐
d2. ゴルフ場・スポーツ施設利用料	☐		☐
d3. テーマパーク	☐		☐
d4. 舞台・音楽鑑賞	☐		☐
d5. スポーツ観戦	☐		☐
d6. 美術館・博物館・動物園・水族館	☐		☐
d7. スキー・乗リフト	☐		☐
d8. 温泉・浴場施設・スパ・リハビリテーション	☐		☐
d9. マッサージ・医療費	☐		☐
d10. 展示会・コンベンション参加費	☐		☐
d11. レンタル料 (レンタカーを除く)	☐		☐
d12. その他娯楽等サービス費	☐		☐

g. 日本滞在中の支出総額

☐ 今回の日本滞在中にはまったく支出をしなかった

●E2. パッケージツアー または 出発国と日本との往復航空(船舶)券の1人当たり料金をお答えください。(料金は数字で記入)

【注意事項】・サーチャージや空港使用料を含めてください。
・同行者に子どもがいる場合には、子どもをきめて1人当たりの料金を算出してください。

(右欄で金額を記入。セントは記入しない)

通貨 料金

☐ ファースト/ビジネスクラスを利用した ☐ 日本国内移動の航空(船舶)券を含む

☐ マイレージ特典を利用した ☐ 日本国外の宿泊料金や交通費等を含む

☐ 自分で手配していない料金不明

●E3. ツアー商品や往復航空(船舶)券はどちらで申し込みましたか。(ひとつだけ)

☐ 店頭(旅行会社や航空会社等)で申し込んだ

☐ ウェブサイトから申し込んだ

☐ 電話等その他の方法で申し込んだ

●E4. 設問E2でパッケージツアー料金を回答した方にお尋ねします。パッケージツアー料金に含まれていたサービスを選んでください。(いくつでも)

下表の□にチェックを入れてください。

支出費目	支出あり	支出金額 (数字で記入)	消費税 免税あり
a. 菓子類	☐		☐
a2. 酒類	☐		☐
a3. 生鮮農産物	☐		☐
a4. その他食料品・飲料・たばこ	☐		☐
a5. 化粧品・香水	☐		☐
a6. 医薬品	☐		☐
a7. 健康グッズ・トイレタリー	☐		☐
a8. 衣類	☐		☐
a9. 靴・かばん・車製品	☐		☐
a10. 電気製品(ラジオ・テレビ・ビデオ・家電等)	☐		☐
a11. 時計・フィルムカメラ	☐		☐
a12. 宝石・貴金属	☐		☐
a13. 民芸品・伝統工芸品	☐		☐
a14. 本・雑誌・ガイドブックなど	☐		☐
a15. 音楽・映像・ゲームなどソフト・ウェア	☐		☐
a16. その他買物代	☐		☐
f. その他	☐		☐

G. 消費税免税の実施状況について

●G1. 今回の日本滞中に日本の消費税免税手続きをした品目を選んでください。(いくつでも)
上表の□にチェックを入れてください。

●G2. 消費税免税を受けた物品の購入総額(消費税を除く)をお答えください。

購入総額 円 人分の金額を記入
(日本円で金額を記入) (人数を記入、子どもを含む)

調査票

(2025年調査～)

【日本語】

H. 今回の日本訪問の満足度と日本への再訪意向

●H1. 今回の日本訪問全体での満足度をお答えください。(ひとつだけ)

☐ 大変満足	☐ 満足	☐ やや満足	☐ 普通	☐ やや不満	☐ 不満	☐ 大変不満
-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------	-----------------------------	-------------------------------

●H2. また日本に来たいと思いますか。(ひとつだけ)

☐ 必ず来たい	☐ 来たい	☐ やや来たい	☐ どちらでもない	☐ 来たくない	☐ 絶対に来たくない
--------------------------------	------------------------------	--------------------------------	----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

J. 今回の日本訪問に関する意識調査等

●J1. 日本の旅行情報を得る上で、出発前に役に立ったと感じたものを選んでください。(いくつでも)

☐ 日本政府観光局ホームページ	☐ 日本政府観光局の案内所
☐ 旅行会社ホームページ	☐ 旅行会社パンフレット
☐ 宿泊施設ホームページ	☐ 旅行ガイドブック
☐ 航空会社ホームページ	☐ 自国の観光・知人
☐ 地方観光協会ホームページ	☐ 日本在住の観光客・知人
☐ 宿泊予約サイト	☐ 旅行の展示会や見本市
☐ 口コミサイト(トリップアドバイザー等)	☐ テレビ番組
☐ SNS(Facebook/XTwitter/Instagram等)	☐ 新聞
☐ 個人のブログ	☐ 旅行専門誌
☐ 動画サイト(YouTube/Instagram等)	☐ その他雑誌
☐ その他インターネット(検索サイトを除く)	☐ その他
(サイト名)	☐ 特になし

●J2. 日本滞在中に得た情報の中で、何に関する情報が役に立ったと感じましたか。(いくつでも)

☐ 宿泊施設	☐ ATM
☐ 交通手段	☐ 宅配便
☐ 飲食店	☐ 日本文化体験プログラム
☐ 観光施設	☐ 自然体験ツアー・農山漁村体験
☐ イベント	☐ 道県案内・観光ガイド
☐ 土産物	☐ 有料での住宅宿泊(Airbnb等)
☐ 買物場所	☐ クレジットカード利用可能店舗
☐ 無料Wi-Fi	☐ その他
☐ 祈禱堂	☐ 特になし

●J3. 今回の日本滞在中には何をしましたか(いくつでも)。これらには満足しましたか(いくつでも)。

	J3-1 今週したと	J3-2 満足したと
日本食を食べること	☐	☐
日本の酒を飲むこと(日本酒・焼酎等)	☐	☐
旅館に宿泊	☐	☐
温泉入浴	☐	☐
自然・農林地観光	☐	☐
繁華街の街歩き	☐	☐
ショッピング	☐	☐
美術館・博物館・動植物園・水族館	☐	☐
テーマパーク	☐	☐
スキー・スノーボード	☐	☐
その他スポーツ(ゴルフ・マリンスポーツ等)	☐	☐
舞台・音楽鑑賞	☐	☐
スポーツ観戦(相撲・サッカー・野球等)	☐	☐
自然体験ツアー・農山漁村体験	☐	☐
四季の体感(花見・紅葉・雪等)	☐	☐
映画・アニメ鑑賞の地を訪問	☐	☐
日本の歴史・伝統文化体験	☐	☐
日本の日常生活体験	☐	☐
日本のポップカルチャーを楽しむ(ファッション・アニメ等)	☐	☐
治療・検診	☐	☐
上記には当てはまるものがない	☐	☐

●J4. また日本に来るとしたら何をしたいですか(いくつでも)。

☐ 日本食を食べること	☐ 舞台・音楽鑑賞
☐ 日本の酒を飲むこと	☐ スポーツ観戦
☐ 旅館に宿泊	☐ 自然体験ツアー・農山漁村体験
☐ 温泉入浴	☐ 四季の体感
☐ 自然・農林地観光	☐ 映画・アニメ鑑賞の地を訪問
☐ 繁華街の街歩き	☐ 日本の歴史・伝統文化体験
☐ ショッピング	☐ 日本の日常生活体験
☐ 美術館・博物館等	☐ 日本のポップカルチャーを楽しむ
☐ テーマパーク	☐ 治療・検診
☐ スキー・スノーボード	☐ その他
☐ その他スポーツ	☐ 特になし

●J5. 差し支えなければ、あなたの世帯の年収と保有する資産をお知らせください(それぞれひとつだけ)。

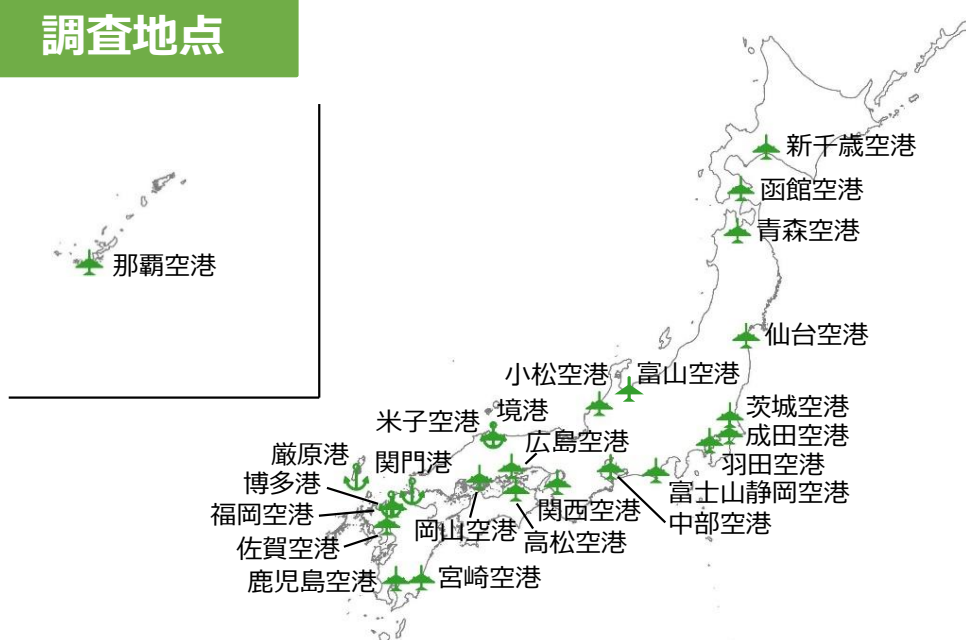
世帯年収 (年金や利子、配当、地代等も含む)	世帯の純金融資産保有額 (総資産から負債を控除)
☐ 10万米ドル未満	☐ 100万米ドル未満
☐ 10万米ドル以上20万米ドル未満	☐ 100万米ドル以上
☐ 20万米ドル以上	

B1 地域調査

【目的】 都道府県毎の旅行者の消費データの収集

- **調査対象** 日本を出国する外国人（乗員や滞在期間1年以上を除く）
- **母集団** 法務省「出入国管理統計」外国人単純出国者数
- **調査地点** 全国25空海港の国際線搭乗待合ロビー（保安区域内）等
- **目標精度** 「1日当たり旅行中支出（都道府県間移動交通費を除く）」を指標として都道府県毎に標準誤差率5%～20%
- **目標サンプルサイズ** 1四半期当たり24,620票
- **調査方法** 外国語会話可能な調査員による聞き取り調査（主要空港ではタブレット端末を使用）

調査地点



目標精度と目標回収数

（四半期毎）

● 年間150万人以上の都道府県

目標標準誤差率	5.0%
都道府県	北海道、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、福岡県、沖縄県
目標回収数	400～4,890票

● 年間30万人以上150万人未満の都道府県※

目標標準誤差率	10.0%
都道府県	栃木県、富山県、石川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、広島県、長崎県、熊本県、大分県
目標回収数	120～840票

● 年間30万人未満の都道府県※

目標標準誤差率	20.0%
都道府県	青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、群馬県、埼玉県、新潟県、福井県、三重県、滋賀県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、佐賀県、宮崎県、鹿児島県
目標回収数	50～140票

※2021年に調査設計を行ったため、B1 地域調査 2019 年調査実績を使用。

B1 地域調査の特徴

1. 調査地点 ～全47都道府県の必要票数を回収するための工夫①～

- 都道府県ごとに必要なサンプルサイズを確保するために、**B1 地域調査** では調査地点を25空海港（下記）としています。
- それぞれの都道府県を訪問した訪日外国人の出国港の80%をカバーしています。

新千歳空港／函館空港／青森空港／仙台空港／茨城空港／羽田空港／成田空港／小松空港／富山空港／富士山静岡空港／中部空港／関西空港／米子空港／岡山空港／広島空港／境港／関門（下関）港／高松空港／福岡空港／博多港／佐賀空港／厳原港／宮崎空港／鹿児島空港／那覇空港 以上25空海港

2. 都道府県別の費目別支出を調査

- **B1 地域調査** では訪問地（都道府県）ごとの支出を **費目別** で尋ねています。これにより、非標本誤差の縮小が期待できるとともに、宿泊費や飲食費といった費目別の支出を把握することができます。

3. 二相抽出法の導入 ～全47都道府県の必要票数を回収するための工夫②～

- 都道府県ごとに必要なサンプルサイズを確保するために、**B1 地域調査** では二相抽出法を導入しています。
- 訪問者の少ない地域を訪れた訪日外国人旅行者を中心に、旅行中の支出を詳しく質問します。それ以外の訪日外国人旅行者（例：東京や大阪にしか行っていない人）の大半は、第一相目の回答のみで調査を終了します。

【回答の流れ】

【第一相目】（回答時間 5 分程度）

すべての回答者が調査対象

回答者属性と旅行目的、訪問地を質問

【第二相目】（回答時間10分程度）

**訪問者の少ない地域への
訪問者を中心に調査**

訪問地での支出金額を費目別に質問

【2】インバウンド消費動向調査

B1地域調査

調査票

(2025年調査～)

〔調査員記入欄〕	調査港	調査日	year	month	day	搭乗便名	搭乗便の到着地/経由地	調査員名	回収票No.
----------	-----	-----	------	-------	-----	------	-------------	------	--------

インバウンド消費動向調査〔B1. 地域調査〕



国土交通省 観光庁

【大規模空港の調査員のみなさまへ】監督員から二相抽出の指示があった場合には、太枠線内(裏面にもあります)は全員に質問し、それ以外は二相対象者のみに質問してください。

【日本語】(表面)

●A1. あなたの国籍・地域を選んでください。(ひとつだけ)

- | | | | | |
|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|------------------------------|
| ☐ 韓国 | ☐ シンガポール | ☐ インド | ☐ スペイン | ☐ その他 |
| ☐ 台湾 | ☐ マレーシア | ☐ 英国 | ☐ ロシア | |
| ☐ 香港 | ☐ インドネシア | ☐ ドイツ | ☐ 米国 | |
| ☐ 中国 | ☐ フィリピン | ☐ フランス | ☐ カナダ | |
| ☐ タイ | ☐ ベトナム | ☐ イタリア | ☐ オーストラリア | |

●B1. 今回の旅行手配方法を選んでください。(ひとつだけ)

- ☐ 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した
☐ 往復航空(船舶)券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した
☐ 往復航空(船舶)券や宿泊等を個別に手配した

●B2. パッケージツアー または 出発国と日本との往復航空(船舶)券の1人当たり料金をお答えください。(料金は数字で記入)

【通貨】	【料金】	☐ ファースト/ビジネスクラスを利用した
☐ 自分で手配していないため 料金不明	(右詰めで金額を記入、セントは記入しない)	☐ マイレージ特典を利用した
		☐ 日本国内移動の航空(船舶)券を含む
		☐ 日本国外の宿泊料金や交通費等を含む

【注意事項】サーチャージや空港使用料を含めてください。同行者に子どもがいる場合には、子どもを含めて1人当たり料金を算出してください。

●B3. Japan Rail Pass(JR Pass)を利用しましたか。(ひとつだけ) 利用した場合には、JR PASSの1人当たり料金をお答えください。(料金は数字で記入)

☐ JR PASS を利用した	【通貨】	【料金】
☐ JR PASS を利用しなかった		(右詰めで金額を記入、セントは記入しない)

●C. 今回の日本滞在中の訪問地を訪問順に記入し、 訪問地毎に宿泊施設、泊数、費目別支出金額を記入してください。

何人分の金額を記入しますか。 人分

【通貨】 ☐ 日本円 ☐ その他

☐ 今回の日本滞在中にはまったく支出をしなかった

●C1. 訪問地名 (地名を記入) * 入国港・出国港: 空港名 * 訪問地: 都道府県名 (観光地名でも可)	●C2. 宿泊施設 (番号を記入) * 宿泊なしは「0」泊	●C3. 泊数 (数字を記入) * 宿泊なしは「0」泊	●C4. 費目別支出金額 (数字を記入) * 支出していない(0円)費目は空欄にしてください。 * 支出はしたが金額不明の場合には、支出金額記入欄右の□にチェックを入れてください。ただし、チェックが多い票は無効票とします。										
			宿泊費	飲食費	訪問地(都道府県)間の交通費			訪問地(都道府県)内の交通費			娯楽等 サービス費	買物代	その他
					新幹線・鉄道	バス・タクシー	その他	鉄道・地下鉄	バス・タクシー	その他			
入国港		泊											
訪問地①		泊											
訪問地②		泊											
訪問地③		泊											
訪問地④		泊											
訪問地⑤		泊											
出国港		泊											

0 宿泊せず / 1 ホテル(洋室中心) / 2 旅館(和室中心) / 3 自己所有の別荘・コンドミニアム
【番号】 4 学校の寮・会社所有の宿泊施設 / 5 親族・知人宅 / 6 ユースホステル・ゲストハウス
7 カプセルホテル / 8 有料での住宅宿泊(Airbnb、途家など) / 9 その他

* 設問B2およびB3で回答した料金に含まれる支出は除いてください。
* 帰国後に自国で販売する目的で購入したものは記入しないでください。
* 旅行出発前に決済した支出金額も記入してください。

裏面に続きます

調査票

(2025年調査～)

【大規模空港の調査員のみなさまへ】監督員から二相抽出の指示があった場合には、太枠線内は全員に質問し、それ以外は二相対象者のみに質問してください。

〔2025年改訂版〕【日本語】(裏面)

●D1. 今回の日本滞在中、日本国内において利用した交通手段を選んでください。(いくつでも)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 航空 | ☐ 貸切バス | ☐ タクシー・ハイヤー | ☐ 船舶 |
| ☐ 新幹線 | ☐ 長距離バス | ☐ レンタカー | ☐ その他 |
| ☐ 鉄道・モノレール | ☐ 近郊バス | ☐ レンタサイクル | ☐ 徒歩移動のみ |

●D2. 今回の日本滞在中に買物をした場所を選んでください。(いくつでも)

- | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--|
| ☐ 百貨店・デパート | ☐ 宿泊施設 | ☐ 都心の複合商業施設 |
| ☐ 家電量販店 | ☐ スーパーマーケット | ☐ その他ショッピングセンター |
| ☐ ファッション専門店 | ☐ コンビニエンスストア | ☐ 鉄道駅構内の店舗 |
| ☐ 100円ショップ | ☐ ドラッグストア | ☐ 空港の免税店 |
| ☐ 高速道路のSA・道の駅 | ☐ ディスカウントストア | ☐ クルーズ寄港港湾内の店舗 |
| ☐ 観光地の土産店 | ☐ アウトレットモール | ☐ その他 |
| | | ☐ 買い物はしなかった |

●D3. 今回の日本滞在中に使った決済方法を選んでください。(いくつでも)

- | | |
|--|---|
| ☐ 現金 | ☐ モバイル決済 (Alipay, WeChat等) |
| ☐ クレジットカード | ☐ 仮想通貨 (bitcoin等) |
| ☐ 交通系ICカード (Suica等) | ☐ 割引クーポン |
| ☐ その他のICカード (Edy等) | ☐ その他 |
| ☐ デビットカード (銀聯, Visaデビット等) | ☐ お金は全く使わなかった |

●E1. 性別 (ひとつだけ)

- ☐ 男性 ☐ 女性

●E2. 年齢 (ひとつだけ)

- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 15～19歳 | ☐ 30～39歳 | ☐ 50～59歳 | ☐ 70～79歳 |
| ☐ 20～29歳 | ☐ 40～49歳 | ☐ 60～69歳 | ☐ 80歳以上 |

●E3. 今回の日本滞在中の査証または在留資格をお答えください。(ひとつだけ)

- ☐ 90日以内の短期滞在 (観光、商用、知人・親族訪問等)
- ☐ 医療滞在
- ☐ 91日以上長期滞在 (就労・研修・留学等)
- ☐ デジタルノマド/デジタルノマドの配偶者又は子
- ☐ トランジット (今いる空港から一度外に出た)
- ☐ トランジット (今いる空港から外に出ていない)
- ☐ 永住者/日本人の配偶者等/永住者の配偶者/定住者

●E4. 日本にはいつ入国しましたか。(数字で記入)

year	month	day
20	0	

●E5. 今回の同行者を選んでください。(ひとつだけ)

- | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|------------------------------|
| ☐ 自分ひとり | ☐ 家族・親族 | ☐ 友人 |
| ☐ 夫婦・パートナー | ☐ 職場の同僚 | ☐ その他 |

●E6. あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。(ひとつだけ)

- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 1回目 | ☐ 3回目 | ☐ 5回目 | ☐ 10～19回 |
| ☐ 2回目 | ☐ 4回目 | ☐ 6～9回目 | ☐ 20回以上 |

●E7. 今回の日本訪問の主な目的を選んでください。(ひとつだけ)

- | | | | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|----|-----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 観光・レジャー | ☐ イベント | 業務 | ☐ 展示会・見本市 | ☐ トランジット |
| ☐ 親族・知人訪問 | ☐ 留学 | | ☐ 国際会議 | ☐ その他 |
| ☐ ハネムーン | ☐ 治療・検診 | | ☐ 企業ミーティング | |
| ☐ 学校関連の旅行 | ☐ インセンティブ ツアー | | ☐ 研修 | |
| ☐ スポーツ・スポーツ観戦 | | | ☐ その他ビジネス | |
| | | | | |

●F1. 今回の旅行で一番満足した購入商品の名称を具体的に記入し、満足した理由を選んでください。

【一番満足した購入商品】(ひとつだけ) 【満足した理由】(いくつでも)

名称 (記入例) 〇〇(地名や企業名)のチョコレート 〇〇(ブランド名)の時計 〇〇(地名)産のイチゴ 〇〇(地名)で買った扇子	<table border="0"> <tr> <td>☐ 美味しい</td> <td>☐ 好きなブランド・商品である</td> </tr> <tr> <td>☐ 品質が良い</td> <td>☐ デザインが良い・かわいい</td> </tr> <tr> <td>☐ 自国で入手が難しい</td> <td>☐ 人気がある・有名</td> </tr> <tr> <td>☐ 価格が手頃・自国より安い</td> <td>☐ お土産に良い・頼まれた</td> </tr> <tr> <td>☐ 日本製</td> <td>☐ 便利だから</td> </tr> <tr> <td>☐ 伝統的・日本独特</td> <td>☐ その他</td> </tr> </table>	☐ 美味しい	☐ 好きなブランド・商品である	☐ 品質が良い	☐ デザインが良い・かわいい	☐ 自国で入手が難しい	☐ 人気がある・有名	☐ 価格が手頃・自国より安い	☐ お土産に良い・頼まれた	☐ 日本製	☐ 便利だから	☐ 伝統的・日本独特	☐ その他
☐ 美味しい	☐ 好きなブランド・商品である												
☐ 品質が良い	☐ デザインが良い・かわいい												
☐ 自国で入手が難しい	☐ 人気がある・有名												
☐ 価格が手頃・自国より安い	☐ お土産に良い・頼まれた												
☐ 日本製	☐ 便利だから												
☐ 伝統的・日本独特	☐ その他												

●F2. 今回の旅行で一番満足した飲食の名称を具体的に記入し、満足した理由を選んでください。

【一番満足した飲食】(ひとつだけ) 【満足した理由】(いくつでも)

名称 (記入例) 〇〇(地名)ラーメン 〇〇(地名)産の牛肉 〇〇(地名や店舗名)で食べた寿司	<table border="0"> <tr> <td>☐ 美味しい</td> <td>☐ 好きな料理・食品である</td> </tr> <tr> <td>☐ 食材が新鮮</td> <td>☐ 盛り付けの見た目が良い</td> </tr> <tr> <td>☐ 自国で味わうことができない</td> <td>☐ 人気がある・有名</td> </tr> <tr> <td>☐ 価格が手頃・自国より安い</td> <td>☐ 健康に良い</td> </tr> <tr> <td>☐ 量や種類が適切</td> <td>☐ 店のサービスや雰囲気</td> </tr> <tr> <td>☐ 伝統的・日本独特</td> <td>☐ その他</td> </tr> </table>	☐ 美味しい	☐ 好きな料理・食品である	☐ 食材が新鮮	☐ 盛り付けの見た目が良い	☐ 自国で味わうことができない	☐ 人気がある・有名	☐ 価格が手頃・自国より安い	☐ 健康に良い	☐ 量や種類が適切	☐ 店のサービスや雰囲気	☐ 伝統的・日本独特	☐ その他
☐ 美味しい	☐ 好きな料理・食品である												
☐ 食材が新鮮	☐ 盛り付けの見た目が良い												
☐ 自国で味わうことができない	☐ 人気がある・有名												
☐ 価格が手頃・自国より安い	☐ 健康に良い												
☐ 量や種類が適切	☐ 店のサービスや雰囲気												
☐ 伝統的・日本独特	☐ その他												

●F3. 今回の旅行で、訪日前に一番楽しみにしていた観光スポットや行動は何でしたか。(自由記入)

B2 クルーズ調査

【目的】クルーズ客の消費データの収集

- 調査対象 船舶観光上陸許可を得た者
- 調査地点 博多港、長崎港、那覇港、平良港、石垣港
- 目標サンプルサイズ 1四半期当たり1,390票
- 調査方法 外国語会話可能な調査員による聞き取り調査（紙の調査票を使用）

調査票

(2024年調査～)

[調査員記入欄]		調査港	入国港	調査日	year	month	day	船名	船の到着地	調査員名	回収票No.
----------	--	-----	-----	-----	------	-------	-----	----	-------	------	--------

インバウンド消費動向調査 [B2. クルーズ調査]

国土交通省 観光庁

●A1. 日本にはいつ入国しましたか。
(数字で記入)

year: 20, month: , day:

●A2. 今回の日本滞在の在留資格をお答えください。(ひとつだけ)

☐ 正規入国 ☐ 船舶観光上陸
☐ 永住者/日本人の配偶者等 ☐ その他の特別上陸
永住者の配偶者/定住者

●B1. あなたの国籍・地域を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 韓国	☐ インドネシア	☐ イタリア
☐ 台湾	☐ フィリピン	☐ スペイン
☐ 香港	☐ ベトナム	☐ ロシア
☐ 中国	☐ インド	☐ 米国
☐ タイ	☐ 英国	☐ カナダ
☐ シンガポール	☐ ドイツ	☐ オーストラリア
☐ マレーシア	☐ フランス	☐ その他

●B2. 性別・年齢

☐ 男性 ☐ 女性 年齢: 歳

●C1. 今回の同行者を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 自分ひとり ☐ 家族・親族 ☐ 友人
☐ 夫婦・パートナー ☐ 職場の同僚 ☐ その他

●C2. あなたが日本に来たのは今回で何回目ですか。(ひとつだけ)

☐ 1回目 ☐ 4回目 ☐ 10～19回
☐ 2回目 ☐ 5回目 ☐ 20回以上
☐ 3回目 ☐ 6～9回目

●C3. 今回の日本訪問の主な目的を選んでください。(ひとつだけ)

☐ 観光・レジャー ☐ 業務 ☐ その他

【注意事項】次の目的に当てはまる場合は「3 その他」を選んでください。
親族・知人訪問、ハネムーン、学校関連の旅行、スポーツ・スポーツ観戦、
イベント、留学、治療・健診、インセンティブツアー、トランジット

●D1. 日本国内の寄港地における旅行手配方法を選んでください。
(ひとつだけ)

☐ クルーズ旅行に寄港地でのツアーが含まれていた
☐ 船内で寄港地でのツアーを購入した
☐ 個人旅行(フリー)

●D2. クルーズ船の1人当たり料金をお答えください。
(料金は数字で記入) 【注意事項】同行者に子どもがいる場合には、
子どもを含めて1人当たり料金を算出してください。
(右端まで金額を記入、セントは記入しない)

通貨: 料金:

☐ 寄港地でのツアー料金を含む

●E1. 日本国内の寄港地で支出した買物代の費目を選んでください。
(いくつでも)

☐ 菓子類	☐ 電気製品(デジタルカメラ/PC/家電等)
☐ 酒類	☐ 時計・フィルムカメラ
☐ 生鮮農産物	☐ 宝石・貴金属
☐ その他食料品・飲料・たばこ	☐ 民芸品・伝統工芸品
☐ 化粧品・香水	☐ 本・雑誌・ガイドブックなど
☐ 医薬品	☐ 音楽・映像・ゲームなど ソフトウェア
☐ 健康グッズ・トイレタリー	☐ その他買物代
☐ 衣類	
☐ 靴・かばん・革製品	

●F. 今回の日本国内の寄港地を訪問順に記入し、訪問地毎に泊数、費目別支出金額を記入してください。

何人分の金額を記入しますか。 人分 【通貨】 ☐ 日本円 ☐ その他

☐ 今回の日本滞在中にはまったく支出をしなかった

●F1. 日本国内での寄港地名
(海港名を記入)

●F2. 費目別支出金額 (数字を記入)

* 支出していない(0円)費目は空欄にしてください。
* 支出はしたが金額不明の場合には、支出金額記入欄右上の□にチェックを入れてください。ただし、チェックが多い票は無効票とします。

寄港地	宿泊費	飲食費	交通費				娯楽等 サービス費	買物代		その他
			鉄道	バス	タクシー	その他		消費税免税あり	消費税免税なし	
寄港地①										
寄港地②										
寄港地③										
寄港地④										

推計手法

ウェイトバック集計の算出式

本調査の回答数は、訪日外国人の**国籍・地域**および帰国時に利用する**出国港**によって区分される層毎に標本の抽出率が異なります。そこで、集計結果を母集団の層別構成に合わせることを目的として、下式によるウェイトバック集計を施しています。その際、調査設計や1次速報では前年同期のデータを、2次速報や確報では当期のデータを使用しています。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 訪日外国人全体の統計値

x_i : 層 i の統計値

N_i : 層 i の訪日外客数

集計に使用するウェイト

- 国籍・地域別：日本政府観光局（JNTO）「訪日外客数」
- 出国港別：法務省「出入国管理統計」単純出国者数

B1地域調査に関するウェイト調整

A1全国調査との整合性を図るため、B1地域調査では以下の数値に関してA全国調査の結果と一致するようにウェイトの調整を行っています。

- 国籍・地域（21区分）及び主な来訪目的（3区分）別の旅行者数
- 国籍・地域（21区分）及び主な来訪目的（2区分）別の旅行中支出（総額、大費目別）

旅行支出の円換算

円貨又は外貨のどちらか回答しやすい方の通貨で調査。集計時には、原則として**IMF（国際通貨基金）公表の日次データ**による調査期間中平均値を用いて円換算している。ただし、IMFにデータがない通貨のうち、**ニュー台湾ドル及び香港ドル**については**FRB（連邦準備制度理事会）**、**インドネシア・ルピア**、**ベトナム・ドン**については**財務省貿易統計の資料**を基に円換算。

調査票

F. 今回の日本滞在中の支出について

● 今回の日本滞在中に支出した費目全てにチェックを入れ、費目毎に支出金額を数字で記入してください。

【注意事項】
旅行出発前に決済した支出金額（宿泊料金やJR Passなど）も含めて記入してください。
ただし、以下のものは除いてください。
・設問E2で記入した「パッケージツアーまたは出発国と日本との往復航空（船舶）券」の料金に含まれるもの
・帰国後に自国で販売する目的で購入したもの

何人分の金額を記入しますか。（子どもを含む） 人分

通貨 ☐ 1 日本円 (通貨記入) ☐ 2 その他 →

支出費目	支出あり	支出金額 (数字で記入)
a. 宿泊費（旅行前決済を含む）	☐	
b. 飲食費	☐	
c. 交通費	☐	
c1. 航空（日本国内移動のみ）	☐	
c2. Japan Rail Pass ()	☐	
c3. 新幹線・鉄道・地下鉄	☐	
c4. バス	☐	
c5. タクシー	☐	
c6. レンタカー	☐	
c7. 船舶（日本国内移動のみ）	☐	
c8. その他交通費	☐	

① 回答のベースとなる通貨を選択

② 選択した通貨をベースに支出金額を回答

【2】インバウンド消費動向調査【都道府県別集計の推計手法】

訪日外国人については、**インバウンド消費動向調査＜B1地域調査＞**の結果を用いて推計。**訪問者数**は、訪日外客数※に都道府県別訪問率を乗じて算出します。**消費単価**は、旅行中支出（日本滞在中に支出した金額）に**パッケージツアー料金**の一部を按分加算します。

※クルーズ客（船舶観光上陸者）の人数を控除した「一般客」の人数を使用します。

訪問者数の推計手法

$$\text{都道府県}p\text{の訪問者数} = \frac{\text{訪日外客数 (JNTO)}}{\text{訪日外客数 (一般客)}} \times \text{都道府県別訪問率}$$

消費単価の推計手法

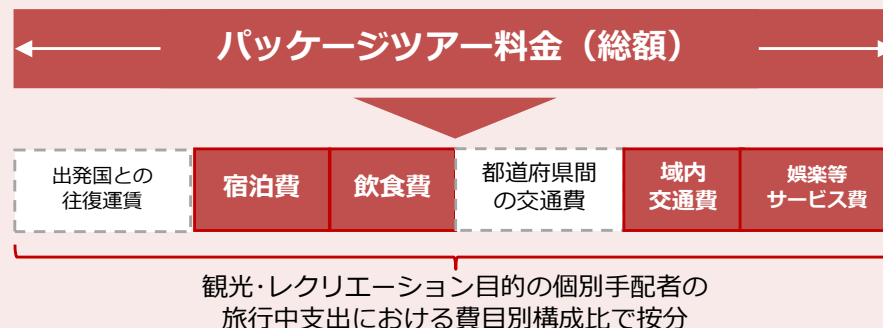
$$\text{都道府県}p\text{の消費単価} = \frac{\text{インバウンド消費動向調査}}{\text{都道府県}p\text{での1人当たり支出金額 (旅行中支出)}} + \text{パッケージツアー料金の一部}$$

都道府県に加算しないもの

- ・都道府県間の交通費
- ・訪問地不明の支出

パッケージツアー料金の按分方法

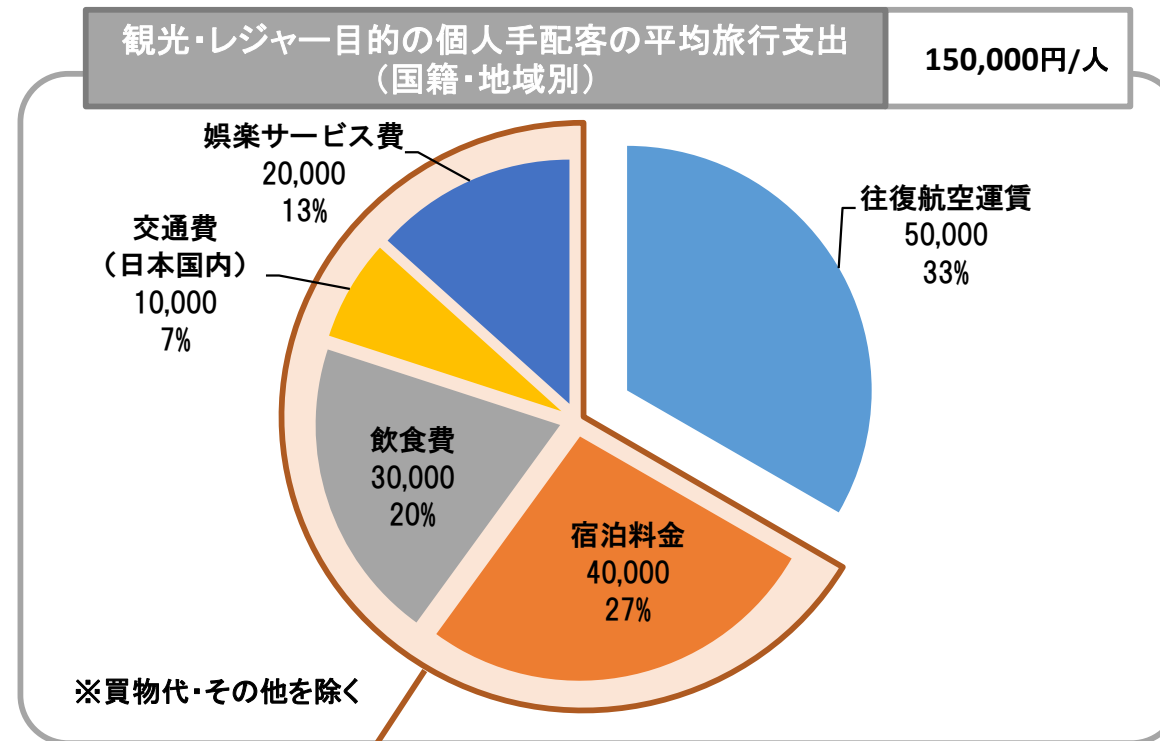
- ・ **パッケージツアー料金**には「出発国から日本までの往復運賃」「宿泊費」「飲食費」「都道府県間の交通費」「都道府県内の交通費」「娯楽等サービス費」が含まれているものと仮定し、これらの費目のうち「出発国から日本までの往復運賃」と「都道府県間の交通費」を除く費目の支出を都道府県に配分します。
- ・ パッケージツアー料金の費目別の按分には「観光・レジャー目的の個別手配者の旅行中支出における費目別構成比」を用いる。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行います。



各都道府県へは都道府県別泊数に応じて配分しますが、物価等の地域間格差を考慮して、「観光・レクリエーション目的の個別手配者の目的地(都道府県)における1泊当たり旅行中支出」の都道府県毎の大小を加味して調整を図ります。

【訪日外国人】

パッケージツアー参加費の配分方法



パッケージツアー参加費総額

×

国内収入分
67%

→

各都道府県における団体ツアー・パッケージ
商品利用者でかつ観光・レジャー目的客の
ホテル・旅館の延べ泊数に応じて配分

1 「旅行・観光消費動向調査」の概要

● 日本国内居住者の国内宿泊旅行・国内日帰り旅行・海外旅行の実態を四半期毎に調査

旅行・観光消費動向調査

【目的】 日本国内居住者の旅行回数と消費を把握
(2003年度より調査開始、2010年より現行集計表公表)

- 調査対象 日本国内居住者（住民基本台帳から無作為抽出）
- 配布サンプルサイズ 約29,000人
- 調査方法 調査票の郵送・回収及びオンラインによる調査 ※同一対象者に対し年4回（4-6、7-9、10-12、1-3月期）実施

調査対象となる3つの旅行

国内宿泊旅行

出かけた目的や活動内容にかかわらず、自宅以外で1泊以上宿泊する旅行。自家用車や夜行バス、夜行列車など交通機関の車内で泊まった場合を含みます。ただし、交通機関の乗務や出稼ぎ、転勤、自宅以外での宿泊滞在が連続して1年間を超える場合を除きます。



観光・レクリエーション目的の宿泊旅行はもちろん、ビジネス目的の出張、帰省や冠婚葬祭等の家事目的の宿泊旅行も含まれます。（国内日帰り旅行、海外旅行も同様）

ホテルや旅館、民宿等での宿泊はもちろん、実家（自宅以外）や知人宅、別荘での宿泊や車中泊、テント泊、野宿等も含まれます。（国内日帰り旅行、海外旅行も同様）



国内日帰り旅行

出かけた目的や活動内容にかかわらず、日常生活圏を離れたところへの日帰りの旅行で、目安として片道の移動距離が80km以上または所要時間（移動時間と滞在時間の合計）が8時間以上の場合を「国内日帰り旅行」とします。

ただし、通勤や通学、通院などの定期的な外出（目安は週1回以上）、転居のための片道移動、交通機関の乗務を除きます。



海外旅行

出かけた目的や活動内容にかかわらず、日本国内から海外へ出かけることが「海外旅行」です。ただし、交通機関の乗務、出稼ぎ、転勤、連続して1年間を超える滞在を除きます。なお、海外旅行と同時に国内旅行をした場合には「海外旅行」とします。

2 「旅行・観光消費動向調査」の調査方法

● **調査地点を第一次抽出単位、調査対象地点内の居住者を第二次抽出単位とする層化二段抽出法**

第一次抽出

全国から調査地点340地点（町丁・字等）を選ぶ

都道府県（47区分）×市区町村規模（3区分）＝141層に地点を人口比例割当し、層毎に地点を無作為抽出。

第二次抽出

調査地点1地点につき居住者85人を調査対象者として選ぶ

選ばれた地点が所在する市町村役場の住民基本台帳から系統抽出（等間隔で抽出）。

調査票の配布

調査対象者の自宅に調査票が郵送で届く

観光庁が委託する民間事業者が、調査対象者の住所に調査票を郵送（同一対象者に年4回）。

調査票の回収

郵送またはオンライン調査システムを利用して回答

調査対象者本人または代理人が調査票に自計記入し、郵便又はオンラインにて回答。

【3】旅行・観光消費動向調査【日本人対象の需要側統計】

調査票

(2025年版)

旅行・観光消費動向調査

記入要領

- ◆ 質問は、問 1 から問 8 まであります。下の図に示す「回答の流れ」に沿って、問 1 から順に回答を進めてください。
- ◆ この調査では、旅行をしていない方も調査の対象となります。まったく旅行をしなかったという方は、問 1・問 2 および問 8 のみ回答してください。
- ◆ 問 4 から問 6 については、 年 月 から 月 までの間に出かけた旅行のうち、国内宿泊旅行（問 4）・国内日帰り旅行（問 5）・海外旅行（問 6）のそれぞれ直近（一番最近）の旅行 1 件についてお答えください。
- ◆ 回答が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストへ投函してください。 年 月 日（ ）までに投函してください。

回答の流れ

全員が回答してください。

【問 1】（1 ページ）
回答者属性（年齢・性別・職業）

【問 2】（1 ページ）
対象期間中の
旅行の有無

旅行をしなかった人

【問 8】（9 ページ）
旅行に対する意識

【問 3】（1 ページ）
対象期間中の旅行回数

【問 4】（2～3 ページ）
直近の国内宿泊旅行の内容

【問 5】（4～5 ページ）
直近の国内日帰り旅行の内容

【問 6】（6～7 ページ）
直近の海外旅行の内容

【問 7】（8 ページ）
国内宿泊観光旅行の満足度

秘 一般統計調査 旅行・観光消費動向調査 調査票 A（ 年 1～6 月期） 国土交通省 観光庁

問 1-1 この調査票にはどなたが回答しますか。
（当てはまる番号どちらか 1 つを○で囲んでください）
【おねがい】 宛名の方がお子さまである場合や、宛名の方ご本人によるご記入が困難である場合に限り、代理の方が宛名の方の状況についてご記入ください。

1 ご本人 2 代理の方

問 1-2 あなたの年齢をお答えください。（当てはまる番号を 1 つだけ○で囲んでください）

1 0～9歳 3 20～29歳 5 40～49歳 7 60～69歳 9 80歳以上
2 10～19歳 4 30～39歳 6 50～59歳 8 70～79歳

問 1-3 あなたの性別をお答えください。
（当てはまる番号どちらか 1 つを○で囲んでください）

1 男性 2 女性

問 1-4 あなたの職業をお答えください。（最も当てはまる番号を 1 つだけ○で囲んでください）

1 会社員（小売業・飲食業・宿泊業） 5 農林漁業 9 家事専業
2 会社員（その他） 6 自営業 10 学生
3 会社役員 7 専門職（医・歯・薬・獣・士・大卒教授・政治家など） 11 無職
4 公務員・団体職員 8 パート・アルバイト・派遣社員 12 その他

問 2 年 1 月から 6 月までの間に、あなたは旅行をしましたか。
（当てはまる番号どちらか 1 つを○で囲んでください）

1 この期間中に何らかの旅行をした 2 この期間中に旅行はしていない

↓ 問 3（次の質問）へ ↓ 問 8（一番最後のページ）へ

問 3 年 1 月から 6 月までの間に、あなたは何回旅行をしましたか。
各月の旅行回数を旅行種類ごとにお答えください。（数字で記入）

* 月をまたがる旅行の場合には、帰宅日の月にのみ回数を記入してください。
* 複数の旅行種類を 1 回の旅行で同時に行った場合には、主目的の旅行種類の欄にのみ回数を記入してください。

旅行種類		年					
		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
（記入例）	観光・レクリエーション旅行	2 回	回	1 回	回	1 回	回
	帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加	回	1 回	回	回	3 回	回
	出張・業務旅行	回	回	回	回	回	回
国内旅行	観光・レクリエーション旅行	回	回	回	回	回	回
	帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加	回	回	回	回	回	回
	出張・業務旅行	回	回	回	回	回	回
日帰り旅行	観光・レクリエーション旅行	回	回	回	回	回	回
	帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加	回	回	回	回	回	回
	出張・業務旅行	回	回	回	回	回	回
海外旅行	観光・レクリエーション旅行	回	回	回	回	回	回
	帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加	回	回	回	回	回	回
	出張・業務旅行	回	回	回	回	回	回

4～6月の間に
国内宿泊旅行を
した方は、
問 4 問 7 に
ご回答ください。

4～6月の間に
国内日帰り旅行を
した方は、
問 5 に
ご回答ください。

4～6月の間に
海外旅行を
した方は、
問 6 に
ご回答ください。

4～6月の間に国内宿泊旅行をしなかった方は 問 8 にご回答ください。

【3】旅行・観光消費動向調査

国内宿泊旅行

調査票

(2025年版)

問4 国内宿泊旅行についておたずねします。

年 月 から 月 までの間にあなたが一番最近に行った国内宿泊旅行（1回分）について、以下の質問にお答えください。

はじめに 国や都道府県、市町村による旅行割引支援制度を利用しましたか。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 利用した 2 利用していない・分からない

問4-1 旅行の出発日と帰宅日をお答えください。

（□の中に数字を記入）

出発日 月 日 ～ 帰宅日 月 日

問4-2 旅行の主な目的をお答えください。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 観光・レクリエーション 2 帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加 3 出張・業務旅行

問4-3 旅行の同行者の種類をお答えください。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 自分ひとり 2 夫婦・パートナー 3 家族・親族 4 職場の同僚 5 友人 6 その他

問4-4 利用した交通手段をすべてお答えください。（当てはまる番号をすべて○で囲んでください）

1 航空 2 新幹線 3 鉄道・モノレール 4 貸切バス 5 長距離バス 6 近郊バス 7 自家用車 8 タクシー・ハイヤー 9 レンタカー・カーシェアリング 10 バイク・自転車 11 船舶 12 その他

このうち最も長い距離を移動した交通手段をお答えください。□
（当てはまる番号を1つだけ右欄に記入してください）

問4-5 申し込みの際に旅行会社や旅行予約サイトを利用した場合、予約方法をお答えください。

（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲み、（ ）に名称を記入してください）

1 店頭（ ） 2 ウェブサイト（ ） 3 その他（電話等） 4 利用していない

問4-6 旅行の前後で、この旅行のために購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

品 目	購入品目	支出金額
《記入例》菓子類	☒	2,500 円
旅行前		
菓子類	☐	円
その他の食料品・飲料・酒・たばこ	☐	円
衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品	☐	円
靴・かばんなど皮革製品	☐	円
化粧品・医薬品・写真フィルムなど	☐	円
本・雑誌・ガイドブック	☐	円
電気製品（デジタルカメラ・電池など）	☐	円
その他買物代	☐	円
旅行関連用品のレンタル料	☐	円
旅行保険・クレジットカード入会金	☐	円
美容室・理容室	☐	円
旅行の打ち合わせ等での飲食費	☐	円
その他の旅行前支出（郵便・宅配便など）	☐	円

品 目	購入品目	支出金額
旅行後		
写真のプリント・現像	☐	円
衣類のクリーニング	☐	円
その他の旅行後支出	☐	円

【おねがい】

- 宿泊費や交通費など直接旅行に関わる支出は旅行出発前に支払った場合でも次ページの問4-9でお答えください。
- 自分以外の人に買ってもらったものについてもおおよその金額を記入してください。
- 旅行前の支出には、訪問先への手土産も含めてください。
- 購入品目の金額が不明の場合、支出金額欄には「不明」とご記入ください。

問4-7 旅行会社のバックツアーを利用したり、職場や学校等の団体旅行に参加しましたか。

（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

当てはまる方は、あなた1人分のツアー料金をお答えください。（□の中に数字を記入）

※国や都道府県、市町村による旅行割引支援制度を利用した場合には、割引後の実際に支払ったツアー料金を記入してください。

1 バックツアー利用 円 2 団体旅行参加 円 3 どちらも利用・参加していない

問4-8 今回の旅行の目的地と、目的地毎の宿泊数および宿泊施設の種類をお答えください。（目的地は都道府県名を記入、宿泊数は数字を記入、宿泊施設の種類は下表の番号を記入）

※目的地は2箇所まで記入することができます。目的地が1箇所の場合は、目的地を記入する必要はありません。
※3つ以上の都道府県を周遊する場合は、支出金額の多かつた目的地を選んでください。
※都道府県がわからない場合には、観光地など具体的な地名をお答えください。
※宿泊しなかった目的地の宿泊数は「0」と記入し、宿泊施設の種類の欄は空欄にしてください。

目的地①	目的地②
都 道 府 県	都 道 府 県
泊	泊
宿泊施設の種類（番号記入）	宿泊施設の種類（番号記入）

宿泊施設の種類番号

1 ホテル（洋室主体）	3 自己所有の別荘・リゾートマンション	5 キャンプ場	7 公営の宿泊施設	9 民泊（有料の住宅宿泊）	11 その他
2 旅館（和室主体）	4 ペンション・民宿・貸別荘	6 保養所・研修施設	8 民家や農家・知人宅	10 車中泊	

問4-9 今回の旅行中にどこでいくらお金を使いましたか。購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

※目的地①および②以外の場所ですべてのお金はすべて「その他訪問地」にまとめて記入し、今回の旅行中の支出金額をすべて記入してください。
 ※バックツアーや団体旅行参加費に含まれる支出は除いてください。
 ※購入品目の支出金額が不明の場合は支出金額欄に「不明」と記入。

品 目	目的地①		目的地②		その他訪問地	
	購入品目	支出金額	購入品目	支出金額	購入品目	支出金額
交通費	長距離移動	マイレージ特典を利用した → ☐	長距離移動の交通費は「その他訪問地」に記入してください。			
	新幹線・鉄道					
	長距離バス					
	短距離移動	航空（北海道内や離島便） マイレージ特典を利用した → ☐				
	鉄道・モノレール					
	近郊バス					
	タクシー・ハイヤー					
	船舶					
	レンタカー・カーシェアリング					
	ガソリン					
その他交通費（高速・有料道路料金・駐車場料金など）						
宿泊費（キャンプ場利用料を含む）						
飲食費（旅行先での食事・喫茶・飲酒など）						
娯楽等サービス費	温泉・浴施設・エステ・リラクゼーション					
	テーマパーク・遊園地					
	美術館・博物館・資料館・動植物園・水族館など					
	スキー場リフト					
	スポーツ施設利用料（ゴルフ場・テニスコートなど）					
	スポーツ観戦（野球・サッカー・相撲など）					
	舞台・音楽鑑賞（演劇・演説・コンサートなど）					
	展示会・コンベンション参加費					
	レンタル料（スキー用品・キャンプ用品・自転車など）					
	その他娯楽等サービス費（印刷機・ガイド料・写真撮影代など）					
買物代	菓子類					
	農産物（野菜・果物・花など）					
	水産物（鮮魚・貝類など）					
	その他食料品・飲料・酒・たばこ					
	衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品					
	靴・かばんなど皮革製品					
	化粧品・医薬品・写真フィルムなど					
	陶磁器・ガラス製品					
	その他土産代・買物代					
	その他（郵便・宅配便・通信料など）					

調査票

(2025年版)

問5 国内日帰り旅行 についておたずねします。

年 月 から 月 までの間にあなたが一番最近に行った国内日帰り旅行（1回分）について、以下の質問にお答えください。

はじめに 国や都道府県、市町村による旅行割引支援制度を利用しましたか。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 利用した 2 利用していない・分からない

問5-1 旅行をした日にちをお答えください。
（□の中に数字を記入）

実施日 □ 月 □ 日

問5-2 旅行の主な目的をお答えください。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 観光・レクリエーション 2 帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加 3 出張・業務旅行

問5-3 旅行の同行者の種類をお答えください。（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

1 自分ひとり 2 夫婦・パートナー 3 家族・親族 4 職場の同僚 5 友人 6 その他

問5-4 利用した交通手段をすべてお答えください。（当てはまる番号をすべて○で囲んでください）

1 航空 4 貸切バス 7 自家用車 10 バイク・自転車
2 新幹線 5 長距離バス 8 タクシー・ハイヤー 11 船舶
3 鉄道・モノレール 6 近郊バス 9 レンタカー・カーシェアリング 12 その他このうち最も長い距離を移動した交通手段をお答えください。□
（当てはまる番号を1つだけ右欄に記入してください）問5-5 申し込みの際に旅行会社や旅行予約サイトを利用した場合、予約方法をお答えください。
（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲み、（ ）に名称を記入してください）

1 店頭（ ） 2 ウェブサイト（ ） 3 その他（電話等） 4 利用していない

問5-6 旅行の前後で、この旅行のために購入した品目にチェックを入れ、
あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

品 目	購入品目	支出金額
（記入例）菓子類	☒	1,650円
旅行前		
菓子類	☐	円
その他の食料品・飲料・酒・たばこ	☐	円
衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品	☐	円
靴・かばんなど皮革製品	☐	円
化粧品・医薬品・写真フィルムなど	☐	円
本・雑誌・ガイドブック	☐	円
電気製品（デジタルカメラ・電池など）	☐	円
その他買物代	☐	円
旅行関連用品のレンタル料	☐	円
旅行保険・クレジットカード入会金	☐	円
美容室・理容室	☐	円
旅行の打ち合わせ等での飲食費	☐	円
その他の旅行前支出（郵便・宅配便など）	☐	円

問5-7 旅行会社のバックツアーを利用したり、職場や学校等の団体旅行に参加しましたか。

（最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください）

当てはまる方は、あなた1人分のツアー料金をお答えください。（□の中に数字を記入）

※国や都道府県、市町村による旅行割引支援制度を利用した場合には、割引後の実際に支払ったツアー料金を記入してください。

1 バックツアー利用 □ 円 2 団体旅行参加 □ 円 3 どちらも利用・参加していない

問5-8 今回の旅行の主な目的地を都道府県名でお答えください。

※2つ以上の都道府県を周遊した場合には、支出金額の多かった目的地を選んで記入してください。
※都道府県がわからない場合には、観光地など具体的な地名をお答えください。

主な目的地

都 道 府 県

問5-9 今回の旅行中にどこでいくらかお金を使いましたか。

購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

※主な目的地以外の場所ですったお金は「その他訪問地」にまとめて記入し、今回の旅行中の支出金額をもれなく記入してください。
※バックツアーや団体旅行参加費に含まれる支出は除いてください。
※購入品目の支出金額が不明の場合、支出金額欄に「不明」と記入してください。

品 目	主な目的地		その他訪問地	
	購入品目	支出金額	購入品目	支出金額
交通費	航空 マイレージ特典を利用した → ☐		長距離移動の交通費は「その他訪問地」に記入してください。	
	新幹線・鉄道			円
	長距離バス			円
	航空（北海道内や福島県） マイレージ特典を利用した → ☐			円
	鉄道・モノレール			円
	近郊バス			円
	タクシー・ハイヤー			円
	船舶			円
	レンタカー・カーシェアリング			円
	ガソリン			円
飲食費	その他交通費（高速・有料道路料金・駐車場料金など）			円
	（旅行先での食事・喫茶・飲酒など）			円
	温泉・湯宿施設・エステ・リラクゼーション			円
	テーマパーク・遊園地			円
	美術館・博物館・資料館・動植物園・水族館など			円
	スキー場リフト			円
	スポーツ施設利用料（ゴルフ場・テニスコート・キャンプ場など）			円
	スポーツ観戦（野球・サッカー・相撲など）			円
	舞台・音楽鑑賞（演劇・演芸・コンサートなど）			円
	展示会・コンベンション参加費			円
買物代	レンタル料（スキー用品・キャンプ用品・自転車など）			円
	その他娯楽等サービス費（娯楽・ガイド料・写真撮影料など）			円
	菓子類			円
	農産物（野菜・果物・花など）			円
	水産物（鮮魚・貝類など）			円
	その他食料品・飲料・酒・たばこ			円
	衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品			円
	靴・かばんなど皮革製品			円
	化粧品・医薬品・写真フィルムなど			円
	陶磁器・ガラス製品			円
その他	その他土産代・買物代			円
	その他（郵便・宅配便・通関料など）			円

調査票

(2025年版)

問6 海外旅行 についておたずねします。

年 月 から 月 までの間にあなたが一番最近に行った海外旅行（1回分）について、以下の質問にお答えください。

問6-1 旅行の出発日と帰宅日をお答えください。
(□の中に数字を記入)

出発日	□	月	□	日	～	帰宅日	□	月	□	日
-----	---	---	---	---	---	-----	---	---	---	---

問6-2 旅行の主な目的をお答えください。(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

1 観光・レクリエーション 2 帰省・知人訪問・結婚式・葬式等への参加 3 出張・業務旅行

問6-3 旅行の同行者の種類をお答えください。(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

1 自分ひとり 2 夫婦・パートナー 3 家族・親族 4 職場の同僚 5 友人 6 その他

問6-4 日本を出国した空港・海港をお答えください。(当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

1 新千歳空港	4 東京国際空港(羽田)	7 関西国際空港	10 那覇空港	12 博多港
2 仙台空港	5 新潟空港	8 広島空港	11 その他の空港	13 その他の海港
3 成田国際空港	6 中部国際空港	9 福岡空港		

問6-5 日本国内で利用した交通手段をすべてお答えください。(当てはまる番号をすべて○で囲んでください)

1 航空	4 貸切バス	7 自家用車	10 バイク・自転車
2 新幹線	5 長距離バス	8 タクシー・ハイヤー	11 船舶
3 鉄道・モノレール	6 近郊バス	9 レンタカー・カーシェアリング	12 その他

このうち最も長い距離を移動した交通手段をお答えください。

(最も当てはまる番号を1つだけ右欄に記入してください)

問6-6 申し込みの際に旅行会社や旅行予約サイトを利用した場合、予約方法をお答えください。
(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲み、()に名称を記入してください)

旅行会社名 店舗() 2 ウェブサイト() 旅行会社・予約サイト名 3 その他(電話等) 4 利用していない

問6-7 旅行の前後で、この旅行のために購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

品 目	購入品目	支出金額
(記入例) 菓子類	☒	4,300 円
旅行前		
菓子類	☐	円
その他の食料品・飲料・酒・たばこ	☐	円
衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品	☐	円
靴・かばんなど皮革製品	☐	円
化粧品・医薬品・写真フィルムなど	☐	円
本・雑誌・ガイドブック	☐	円
電気製品(デジタルカメラ・電池など)	☐	円
その他買物代	☐	円
旅行関連用品のレンタル料	☐	円
旅行保険・クレジットカード入会金	☐	円
美容室・理容室	☐	円
パスポート申請費用	☐	円
ビザ申請費用	☐	円
旅行の打ち合わせ等の飲食費	☐	円
その他の旅行前支出(郵便・宅配便など)	☐	円

品 目	購入品目	支出金額
旅行後		
写真のプリント・現像	☐	円
衣類のクリーニング	☐	円
その他の旅行後支出	☐	円

【おねがい】

- 宿泊費や交通費など直接旅行に関わる支出は旅行出発前に支払った場合でも次ページの問6-10でお答えください。
- 自分以外の人に買ってもらったものについてもおおよその金額を記入してください。
- 旅行前の支出には、訪問先への土産も含めてください。
- 購入品目の金額が不明の場合、支出金額欄には「不明」とご記入ください。

問6-8 旅行会社のバックツアーを利用したり、職場や学校等の団体旅行に参加しましたか。
(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

当てはまる方は、あなた1人分のツアー料金をお答えください。(□の中に数字を記入)

1 バックツアー利用 □ 円 2 団体旅行参加 □ 円 3 どちらも利用・参加していない

問6-9 今回の旅行の目的地をお答えください。また、目的地ごとに宿泊数をお答えください。
(目的地は国名または観光地名を記入、宿泊数は数字を記入)

※目的地は2箇所まで記入することができます。
目的地が1箇所の場合には、目的地①を記入する必要はありません。
※3つ以上の国等を経過した場合には、支出金額の多かった目的地を選んで記入してください。
※「台湾」「香港」「マカオ」「ハワイ」「グアム」は、国名ではなくこれらの地名をそのまま記入してください。
※宿泊しなかった目的地の宿泊数には「0」を記入してください。

目的地①	目的地②
□	□
宿泊数 □ 泊	宿泊数 □ 泊

問6-10 今回の旅行中にいくらかお金を使いましたか。
購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の支出金額を数字で記入してください。

※バックツアーや団体旅行参加費に含まれる品目は除いてください。
※金額が不明の場合には支出金額欄に「不明」と記入してください。
※「A.日本国内での支出」「B.出国時・帰国時の支出」「C.海外での支出」に分けてお答えください。
※「C.海外での支出」には目的地および円を記す海外での支出すべてを記入してください。

A. 日本国内での支出(自宅と国内空港を往復する間の支出)				C. 海外での支出(旅行中現地での支出)			
品 目	マイレージ特典を利用した→	購入品目	支出金額	品 目	マイレージ特典を利用した→	購入品目	支出金額
航空(国内線)	☐	☐	円	航空(現地)	☐	☐	円
新幹線・鉄道・モノレール	☐	☐	円	新幹線・鉄道・モノレール	☐	☐	円
バス	☐	☐	円	バス	☐	☐	円
タクシー・ハイヤー	☐	☐	円	タクシー・ハイヤー	☐	☐	円
船舶(内航)	☐	☐	円	船舶(現地)	☐	☐	円
レンタカー・カーシェアリング	☐	☐	円	レンタカー	☐	☐	円
ガソリン	☐	☐	円	その他交通費(有料道路・駐車場料金など)	☐	☐	円
その他交通費(高速・有料道路・駐車場料金など)	☐	☐	円	宿泊費	☐	☐	円
宿泊費(日本国内で前泊または後泊した場合のみ)	☐	☐	円	飲食費(食事・喫茶・飲酒など)	☐	☐	円
飲食費(食事・喫茶・飲酒など)	☐	☐	円	温泉・温泉施設・エステ・リラクゼーション	☐	☐	円
菓子類	☐	☐	円	テーマパーク・遊園地	☐	☐	円
その他の食料品・飲料・酒・たばこ	☐	☐	円	美術館・博物館・資料館・動物園・水族館など	☐	☐	円
衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品	☐	☐	円	スキー場リフト	☐	☐	円
靴・かばんなど皮革製品	☐	☐	円	スポーツ施設利用料(ゴルフ場など)	☐	☐	円
化粧品・医薬品・写真フィルムなど	☐	☐	円	スポーツ観戦(野球・サッカー・相撲など)	☐	☐	円
その他買物代	☐	☐	円	舞台・音楽鑑賞(演劇・演芸・コンサートなど)	☐	☐	円
その他(郵便・宅配便・通信料など)	☐	☐	円	展示会・コンベンション参加費	☐	☐	円
B. 出国時・帰国時の支出(日本と海外を往復する間の支出)				レンタル料(スキー用品・自転車など)	☐	☐	円
品 目	マイレージ特典を利用した→	購入品目	支出金額	その他娯楽等サービス費(現地ツアーなど)	☐	☐	円
航空(国際線)	☐	日本企業による運航便	円	菓子類	☐	☐	円
船舶(外航)	☐	外国企業による運航便	円	その他の食料品・飲料・酒・たばこ	☐	☐	円
	☐	日本企業による運航便	円	衣類・帽子・ハンカチなど繊維製品	☐	☐	円
	☐	外国企業による運航便	円	靴・かばんなど皮革製品	☐	☐	円
	☐		円	化粧品・医薬品・写真フィルムなど	☐	☐	円
	☐		円	その他土産代・買物代	☐	☐	円
	☐		円	その他(郵便・宅配便・通信料など)	☐	☐	円

調査票

(2025年版)

問7 観光・レクリエーション目的の国内宿泊旅行をした方に
おたずねします。 注) 出張や帰省などを目的とする旅行は除いてください。

問7-1 問4にてご回答いただいた旅行の満足度はどのくらいですか。
(各項目について、当てはまる番号をそれぞれ1つずつ○で囲んでください)

【総合満足度】	7 大変満足	6 満足	5 やや満足	4 どちらでもない	3 やや不満	2 不満	1 大変不満
【①宿泊施設】	7 大変満足	6 満足	5 やや満足	4 どちらでもない	3 やや不満	2 不満	1 大変不満
【②飲食店】	7 大変満足	6 満足	5 やや満足	4 どちらでもない	3 やや不満	2 不満	1 大変不満
【③土産品】	7 大変満足	6 満足	5 やや満足	4 どちらでもない	3 やや不満	2 不満	1 大変不満
【④観光】	7 大変満足	6 満足	5 やや満足	4 どちらでもない	3 やや不満	2 不満	1 大変不満

問7-2 問4にてご回答いただいた旅行では、事前に何を期待していましたか。
(当てはまる項目にすべてチェックを入れてください)
それは期待通りでしたか。
(事前に期待していた各項目について、当てはまる番号をそれぞれ1つずつ○で囲んでください)

					事前に期待 していたこと	期待 以上	期待 通り	期待 外れ					
① 宿泊施設	客室	☐	3	2	1	③ 土産品	地域らしさ	☐	3	2	1		
	食事	☐	3	2	1		品揃え	☐	3	2	1		
	温泉・風呂	☐	3	2	1		街並み	☐	3	2	1		
	接客	☐	3	2	1		自然	☐	3	2	1		
	美味しさ	☐	3	2	1		歴史	☐	3	2	1		
② 飲食店	地域らしさ	☐	3	2	1	④ 観光	レジャー	☐	3	2	1		

問7-3 問4にてご回答いただいた旅行の目的地に、あなたは再び訪れようと思いますか。
(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

7 大変 そう思う	6 そう思う	5 やや思う	4 どちらでも ない	3 あまり 思わない	2 思わない	1 全く 思わない
--------------	--------	--------	---------------	---------------	--------	--------------

問7-4 問4にてご回答いただいた旅行の目的地を、他の人にも行くように勧めたいですか。
(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

7 大変 そう思う	6 そう思う	5 やや思う	4 どちらでも ない	3 あまり 思わない	2 思わない	1 全く 思わない
--------------	--------	--------	---------------	---------------	--------	--------------

問8 観光・レクリエーション目的の国内宿泊旅行をしなかった方に
おたずねします。 注) 出張や帰省などを目的とする旅行は除いてください。

問8-1 あなたが旅行をしなかった（できなかった）理由をお答えください。
(当てはまる番号をすべて○で囲んでください)

1 家計の制約がある	11 天候が悪かった
2 仕事などで休暇がとれない	12 バックツアーや宿泊、交通の値段が高
3 家族や友人等と休日が重ならない	13 バックツアーや宿泊、交通の予約がとれない
4 景気の先行きが不安なので支出を控える	14 行きたいと思うところがない
5 他の種類の旅行（日帰り、帰省、海外など）に行った	15 一緒に行く人がいない
6 混雑する時期に旅行をしたくない	16 ゲームやインターネットを楽しみたい
7 ペットがいる	17 他にやりたいことがある
8 園芸が趣味のため	18 なんとなく
9 介護しなければならぬ家族がいる	19 旅行が嫌いだから
10 自分の健康上の理由で	20 その他（ ）

問8-2 今後の観光・レクリエーション目的の国内宿泊旅行の実施回数について、どのように
お考えですか。
(最も当てはまる番号を1つだけ○で囲んでください)

1 増やしたい	2 変わらない	3 減らしたい	4 行かない	5 わからない
---------	---------	---------	--------	---------

質問はこれで終わります。ご協力くださりありがとうございました。

【3】旅行・観光消費動向調査 集計の推計手法

推計手法

1) 各四半期の旅行者数の推定

各期の調査結果（問3 旅行回数）に線形推定乗率を乗じて推定します。線形推定乗率は、居住地（10区分）×男女（2区分）×年代（9区分）からなる層別に、抽出率と回収率の逆数として設定します。

$$X = \sum_i \frac{N_i}{n_i} x_i \quad (\text{推定結果})$$

N_i : 層 i の母集団人口
 n_i : 層 i の標本数
 x_i : 層 i の標本の旅行回数の計

母集団人口

期首における総務省「人口推計」の総人口を使用
※居住地別内訳は同統計の直近10月1日現在の構成比を用いて推定

海外旅行の延べ旅行者数の補正

レイキング比推定を用いて法務省「出入国管理統計」の帰国者数と一致するよう補正

2) 各四半期の旅行消費額の推定

各期の調査結果（問4～問6 旅行支出）に、線形推定乗率を乗じて推定します。線形推定乗率は、居住地（10区分）×男女（2区分）×年代（9区分）からなる層毎に推定した延べ旅行者数を、問4～問6の旅行内容記入数で除して設定します。

※旅行内容に関する記入が得られなかった層は、隣接する層の旅行内容と同等と仮定し、同層から無作為に抽出した記入内容で補定。

$$Z = \sum_i \frac{M_i}{m_i} z_i \quad (\text{推定結果})$$

M_i : 層 i の延べ旅行者数
 m_i : 層 i の旅行内容記入数
 z_i : 層 i の記入された旅行の支出額の計

※延べ泊数、旅行内容別の延べ旅行者数の推定方法も同様

3) 年間の旅行者数、旅行消費額の推定

年間の 延べ旅行者数
延べ泊数
旅行消費額

=

第1四半期
推定結果

+

第2四半期
推定結果

+

第3四半期
推定結果

+

第4四半期
推定結果

<年間の実旅行者数>

使用する標本

当該年に実施した調査のうち、
第1～3回目調査のすべてに回答があったもの

母集団人口

総務省「人口推計」の総人口の年央値（7月1日現在）を使用

推定方法・算出式

各四半期の旅行者数の推定方法・算出式と同様

4) 旅行経験率、旅行平均回数、平均泊数、旅行単価の推定

旅行経験率 = $\frac{\text{実旅行者数}}{\text{人口（期首）}}$

※年間の旅行経験率のみ、
年間の実旅行者数を人口（年央値）で除す。

旅行平均回数 = $\frac{\text{延べ旅行者数}}{\text{人口（期首）}}$

平均泊数 = $\frac{\text{延べ泊数}}{\text{延べ旅行者数}}$

旅行単価 = $\frac{\text{旅行消費額}}{\text{延べ旅行者数}}$

【3】旅行・観光消費動向調査【都道府県別集計の推計手法】

日本人については **旅行・観光消費動向調査** の結果を用いて算出します。日本人の場合は、消費単価→旅行消費額→訪問者数の順に推計を行います。消費単価は、目的地毎の旅行中支出に団体・パッケージ料金の一部を泊数に応じて按分加算します。

消費単価の算出手法

都道府県 p の
消費単価＝

旅行・観光消費動向調査
都道府県 p での
1人当たり支出金額(旅行中支出)
(目的地①②)

＋

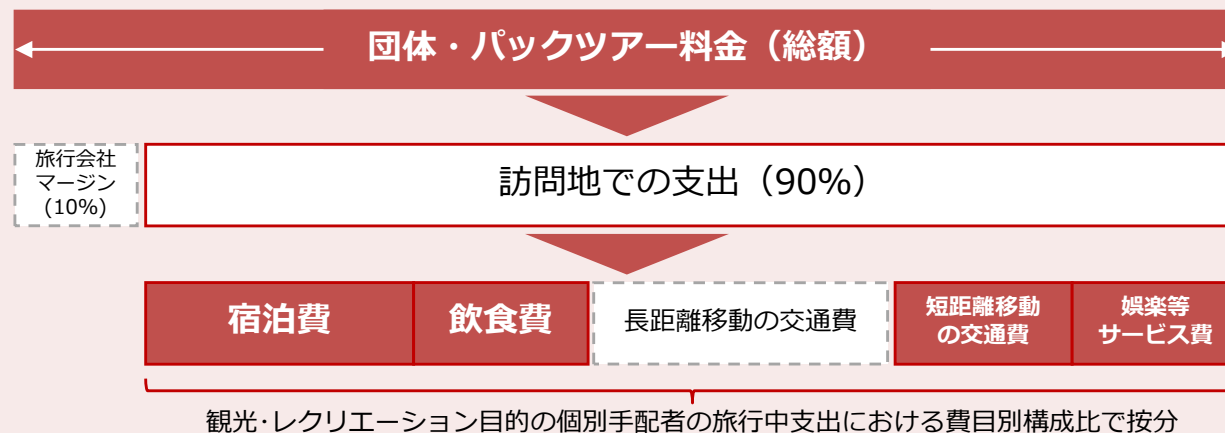
旅行・観光消費動向調査
団体・パッ
クツアー料金
の一部

都道府県に加算しないもの

- ・旅行前後支出
- ・旅行会社マージン
- ・長距離移動の交通費
- ・訪問地不明の支出

団体・パッケージ料金の按分方法

- ・ **団体・パッケージ料金**の10%を**旅行会社マージン**と仮定して控除し、残りの90%を訪問地での支出とみなして加算します。
- ・ 団体・パッケージ料金には「宿泊費」「飲食費」「長距離移動の交通費」「短距離移動の交通費」「娯楽等サービス費」が含まれていると仮定し、このうち「長距離移動の交通費」を除いた費目の支出を都道府県に配分します。団体・パッケージ料金の費目別の配分には「観光・レクリエーション目的の個別手配者の旅行中支出における費目別構成比」を用います。



各都道府県へは都道府県別泊数に応じて配分しますが、物価等の地域間格差を考慮して、「観光・レクリエーション目的の個別手配者の目的地(都道府県)における1泊当たり旅行中支出」の都道府県毎の大小を加味して調整を図ります。

【3】旅行・観光消費動向調査【都道府県別集計の推計手法】

旅行消費額は、目的地（都道府県）別の消費単価の積算値に、**その他訪問地**での支出金額を按分加算します。

その他訪問地での支出は旅行消費額総額のおよそ2割と大きな割合を占めており、この金額を加算しなければ訪問都道府県での旅行消費額（および訪問者数）を過小に推計することになってしまうからです。

都道府県毎の**訪問者数**は、各都道府県の**旅行消費額**を**消費単価**で除することによって算出します。

旅行・観光消費動向調査 調査票より抜粋

問4-9 今回の旅行中にどこでいくらお金を使いましたか。
購入した品目にチェックを入れ、あなた1人分の**支出金額**を数字で記入してください。

*目的地①および②以外の場所で使ったお金はすべて「その他訪問地」にまとめて記入し、今回の旅行中の支出金額をもれなく記入してください。
*バックツアーや団体旅行参加費に含まれる支出は除いてください。
*購入品目の支出金額が不明の場合は支出金額欄に「不明」と記入。

目的地①		目的地②		その他訪問地		
品目	購入品目	支出金額	購入品目	支出金額	購入品目	支出金額
長距離移動	航空	マイレージ特典を利用した →				
	新幹線・鉄道					
	長距離バス					
短距離移動	航空（北海道内や離島便）	マイレージ特典を利用した →				
	鉄道・モノレール					
	近郊バス					
	タクシー・ハイヤー					

長距離移動の交通費は「その他訪問地」に記入してください。

その他訪問地の支出

旅行消費額の算出手法

$$\text{都道府県}p\text{の旅行消費額} = \sum_i \left\{ \left(\begin{array}{c} \text{旅行・観光消費動向調査} \\ \text{都道府県}p\text{での支出金額} \\ \text{(目的地①②)} \end{array} + \begin{array}{c} \text{旅行・観光消費動向調査} \\ \text{その他訪問地での} \\ \text{支出金額の配分} \end{array} \right) \times i \text{の拡大ウェイト}^{\ast} \right\}$$

i は回答者を指す。

各都道府県へは目的地①②に記載された都道府県別泊数に応じて配分しますが、物価等の地域間格差を考慮して、「観光・レクリエーション目的の個別手配者の目的地(都道府県)における1泊当たり旅行中支出」の都道府県毎の大小を加味して調整を図ります。

※「旅行・観光消費動向調査」で作成される、国内延べ旅行者数を母集団とする拡大ウェイト

訪問者数の算出手法

$$\text{都道府県}p\text{の訪問者数} = \text{都道府県}p\text{の旅行消費額} \div \text{都道府県}p\text{の消費単価}$$

【3】旅行・観光消費動向調査【都道府県別集計の推計手法】

【日本人】

団体・パッケージ参加費などの配分方法

都道府県毎の支出金額の回答が得られない以下の費目については、以下のルールにより集計値を各都道府県に按分加算します。

団体・パッケージ
参加費

1割
配分せず

9割 目的地

出発地の旅行会社マージンに相当
(目的地の収入にはならないものとする)

その他訪問地支出

10割 目的地

↓
目的地（都道府県）別延べ泊数に応じて按分
(物価等の地域間格差を考慮して調整)

都道府県間交通費

配分せず（別掲）

旅行前後支出

配分せず